

教科：国語

種目：国語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい国語
学図	11	中学校国語
三省堂	15	現代の国語
教出	17	伝え合う言葉 中学国語
光村	38	国語

調査項目と着眼点 種目【国語】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<p>(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性</p> <p>(2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動</p> <p>(3) 体験的な学習や問題解決的な学習</p> <p>(4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起するための題材、素材、教材、資料等</p> <p>(2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方</p> <p>(3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習</p>
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<p>(1) 学習・情報センターとしての学校図書館の活用</p>
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<p>(1) 「地域社会人」の育成に資する3つの力（自立力、共生力、自己実現力）との関連</p>
<p>5 印刷・造本</p>	<p>(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p> <p>(2) 使用上の便宜</p>

意見書 種目【国語】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習が、相互に関連しながら、3年間で系統的に積み上がるように構成されている。 ・多様な言語活動がバランスよく配置されている。また、既習事項との関連やヒントなどが具体的に提示されており、課題を解決し単元の目標に到達するよう配慮されている。 ・単元の冒頭に、学習のねらいや手順を簡潔に示すとともに、単元の終わりには完成作品例を複数示したり、「てびき」を位置付けたりして、生徒が主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。 ・各領域における基礎的な力を「学びの扉」とそれにつながる「学びを支える言葉の力」で補完的に身に付ける構成になっており、領域を関連させた単元の学習で活用できるよう、よく工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に「これから一年間で学ぶこと」を示し、生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。主な教材の後に「てびき」を示し、学習内容の定着を図れるよう配慮されている。 ・各単元の「てびき」ページに単元の学習活動が順を追って示されている。「書くこと」「話すこと・聞くこと」においては、具体例や完成作品例が示されており、生徒の主体的で多様な思考・表現を支援できるよう配慮されている。 ・漢字の力を身に付けるために、新出漢字、新出音訓に記号を付けて、分かりやすく表示している。また、意味を理解しておくべき語句や対義語、類義語にも記号を付けて示すなど工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書で学んだ作品をきっかけに、様々な本に興味をもつことができるように「読書案内」がよく工夫され、多くの本が紹介されている。また、読んだ本を紹介したり、その内容について話し合ったりする読書活動が全学年に複数示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・松尾芭蕉や島崎藤村、堀江敏幸など岐阜県と結び付きのある作家の作品が選定されている。1年生では、「さんちき」で勤労観・職業観にかかわる内容が記述され、「自立力」を高めるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙は耐久性が高く折れにくく、製本は堅牢である。小学校で学習していない漢字には振り仮名が付けられており、生徒の抵抗感を和らげるよう工夫されている。 ・巻頭の折り込みで、国語科のねらいや学習の進め方、教科書の使い方が分かりやすく説明されている。

意見書 種目【国語】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・教材冒頭に学習目標を明示し、学習後にその成果を確認できるよう「学びの窓」を位置付け、学習内容を段階的に発展させられるよう配慮されている。 ・単元内の「読むこと」教材と表現の教材をつなぐ導入教材を位置付け、単元を貫く言語活動が設定できるよう配慮されている。 ・各単元末に選択教材が設定され、個の学習状況に応じてより適切な学習活動が可能となるよう配慮されている。 ・特に「読むこと」の単元で教材を段階的に設定しており、描写に注目した読み取りを繰り返したり、学んだことを活用させたりできるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・各教材の後に「学びの窓」として、学習の課題が設定されている。また、学習後のまとめの仕方や批評につながる観点が示され、学習内容の定着を図るよう配慮されている。 ・各単元の「学びの窓」ページに、評価まで順を追って学習活動が示されている。読みの手がかりとなる文章や書き込みの枠があり、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。 ・漢字の力を身に付けるために、新出漢字、新出音訓に記号を付けて、分かりやすく表示するなど配慮されている。また、意味や、類義語・対義語を理解しておくべき語句も記号を付けて取り上げている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・各教材の終わりに、関連図書を紹介したり、読書を広げていくために、巻末に読書案内があったりと、多くの本を紹介している。また、読書活動についての評価を行うことができるよう工夫されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・松尾芭蕉や堀江敏幸など、岐阜県と結び付きのある作家の作品が選定されている。1年生では、「風呂場の散髪」で自主性にかかわる内容が記述され、「自立力」を高めるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙は耐久性が高く折れにくく、製本は堅牢である。イラストや挿絵を用いて分かりやすく説明したり、「・」を使って行数の表示をしたりと、どの生徒にも学習しやすいよう工夫されている。 ・巻末の資料が充実しており、様々な学習に活用できるようになっている。

意見書 種目【国語】 発行者【三省堂】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの学年・教材で身に付ける知識・技能の重点が明確に示されており、学習指導要領に示された指導事項が系統的に位置付くよう配慮されている。 ・多様な言語活動がバランスよく配置されている。また、既習事項との関連やヒントなどが具体的に提示されており、課題を解決し単元の目標に到達するようよく配慮されている。 ・「読み方を学ぼう」に3年間で全17の「読み方」が示され、他教材や読書、表現活動に活用できるよう配慮されている。 ・「話すこと・聞くこと」と「書くこと」を関連させた教材において、話題を日常生活から選べるように設定されており、発展的な学習に対して意欲的に取り組めるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・中心となる教材の後に「読み方を学ぼう」を示し、学習内容の確かめとしている。本文末に「学びの道しるべ」として学習を振り返る場を設けている。 ・「読み方を学ぼう」を設け、多くの方略を3年間で配置してある。「学びの道しるべ」とも関連付けており、表現活動や他教科でも活用できるよう、よく配慮されている。 ・漢字の力を身に付けるために、新出漢字、新出音訓に記号を付けて、分かりやすく表示している。また、調べるべき難解な語句に記号を付けて、語彙力を身に付けられるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識や確かなものの見方・考え方を身に付けるために日頃から読書に親しみ、習慣化できるよう、それぞれの学習やテーマに関連した図書を多く紹介している。また、コラムなど多様な読書関連活動を設けるようよく工夫されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・松尾芭蕉や島崎藤村など、岐阜県と結び付きのある作家の作品が選定されている。2年生では、「達人のことば」で勤労観・職業観にかかわる内容が記述され、「自立力」を高めるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙は耐久性が高くて折れにくく、製本は堅牢である。印刷は鮮明であり、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・読み方の学び方など、巻末の資料が充実しており、様々な学習に活用できるようよく工夫されている。

意見書 種目【国語】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「導入単元」や「送り出し単元」を設置し、小学校及び高等学校の指導内容との系統性、発展性を意識した単元構成になるよう配慮されている。 ・多様な言語活動がバランスよく配置されている。また、既習事項との関連やヒントなどが具体的に提示されており、課題を解決し単元の目標に到達するよう配慮されている。 ・単元の終わりに示された「みちしるべ」の「深めよう」において、問題解決的な学習につながるよう配慮されている。 ・巻末に「学びのチャレンジ」として、本教材で学んだことを活用する学習を設定しており、思考力、判断力、表現力を高められるよう配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・本文末に「みちしるべ」と題して学習の方法を示している。「読んでみよう」として関連図書を教材の後に示すことで、学習内容を確認られるようよく工夫されている。 ・「書くこと」「話すこと・聞くこと」においては、活動のポイントや具体例が示されており、生徒の学びを具体的に支援できるよう配慮されている。 ・漢字の力を身に付けるために、新出漢字、新出音訓に記号を付けて、分かりやすく表示している。また、意味を理解しておくべき語句や対義語、類義語などの、知っておくべき語も記号を付けて示されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・読書を通して国語の基礎的な能力を養い、生活を明るく豊かにするよう、教材の関連作品やテーマ別の作品など、幅広い分野から多くの本を紹介している。「読んでみよう」「本の世界へ」「読書案内」と教材を学習した後や学期末に紹介し、読書のきっかけとなる場をよく考えて設定している。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・松尾芭蕉や島崎藤村など、岐阜県と結び付きのある作家の作品が選定されている。1年生では「言葉がつなぐ世界遺産」で勤労観・職業観にかかわる内容が記述され、「自立力」を高めるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙は耐久性が高く折れにくく、製本は堅牢である。印刷は鮮明であり、形や濃淡で識別できるようよく工夫されている。 ・巻末の資料が充実しており、様々な学習に活用できるようになっている。

意見書 種目【国語】 発行者【光村】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内において、指導事項が系統的にかつ繰り返して取り上げられるよう単元が設定しており、基礎的な知識及び技能の習得と活用が図られるようよく工夫されている。 ・学習したことを広く日常生活や社会生活に生かしていけるよう、学習のねらいに即した必然性のある言語活動が設定されている。また、既習事項を活用して、課題を解決できるよう工夫されている。 ・各単元の冒頭に目標を掲げ、より深く追究するための視点を「学習の窓」で示し、生徒の問題解決的な学習が支援できるようよく配慮されている。 ・「練習」教材を随所に設定し補足的な学習を可能にしたり、各領域を関連させた単元を学年末に設定したりするなど、習得と活用を繰り返し、段階的に力を付けることができるよう、よく配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年に話題性のある題材を用いることで、生徒の興味を引きつける構成となっている。また、本文末に学習を振り返る観点を示し、学習内容や活用のポイントを明らかにしている。 ・各単元の「学習」ページに単元の学習活動が評価まで順を追って示されている。図式化して学習の流れを示してあり、生徒が見通しをもって学習できるよう工夫されている。 ・漢字の力を身に付けるために、新出漢字、新出音訓に記号を付けて、分かりやすく表示している。また、意味や類義語、対義語を理解しておくべき語句も記号を付けて示されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教材ごとに、同一作者、テーマなど教科書での学習と関連させる「広がる読書」を設けており、多くの図書を紹介している。また、図書や資料の検索のために図書館や情報機器を有効に活用する方法を学ぶ機会を設け、情報活用能力の育成についてよく考えられている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・松尾芭蕉や島崎藤村など、地域と結び付きのある作家の作品が選定されている。3年生では「誰かの代わりに」で自己肯定感にかかわる内容が記述され、「自立力」を高めるよう配慮されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙は耐久性が高く折れにくく、製本は堅牢である。印刷は鮮明であり、ユニバーサルデザインに対応している。 ・巻末の折り込みに、文章を読むための基本的な学習用語がまとめられており、生徒が読む学習をする時に活用できるようよく工夫されている。

教科：国語

種目：書写

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい書写
学図	11	中学校書写
三省堂	15	現代の書写
教出	17	中学書写
光村	38	中学書写

調査項目と着眼点 種目【書写】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	(1) 伝統と文化に親しめる内容
4 「地域社会人」の育成にかかわること	(1) 「地域社会人」の育成に質する3つの力（自立力、共生力、自己実現力）との関連
5 印刷・造本	(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【書写】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・行書において、筆記具の滑らかな動きや力の入れ方など筆のパターンが分かりやすく示されている。 ・好きな言葉や自分の名前を行書で書く欄を位置付けたり、紙を折って手本と比べる頁を設定したりして、生徒自身が課題解決できる力を培うよう工夫されている。 ・行書一覧表には、常用漢字に加えて「人名用漢字」も表記されている。楷書体との比較ができ、発展的な学習の際に、表記例から文字を探し活用できるよう配慮されている。 ・全体を通して書き込み用の練習頁が配置されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・楷書・行書の基本点画についての説明が、「トン、スー、ピタ」という言葉とキャラクターで表記されており、生徒が主体的に練習に取り組めるよう配慮されている。 ・班ポスター、個人目標、色紙、短冊、新聞、メモやノートの取り方など各教科の学習で活用できる言語活動が位置付けられている。 ・4頁に渡って、漢字の成り立ちと移り変わりについての資料や説明、唐の四大家の作品文字をなぞる練習頁があり、書という文化について親しむことができるよう工夫されている。また半紙と同じ大きさの毛筆の手本が1年楷書「大志」行書「大洋」、2年で「流れる雲」が記載されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統と文化に親しむ内容として、書き初め用の手本が各学年に一つずつある。 ・どの言葉もよりよい生きざまを求めるものであり、中学生にふさわしいものになるよう配慮されている。1年楷書「夢の実現」、2年「感謝する心」、3年「希望に輝く春」。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「防災訓練に参加しよう」において、メモの取り方、FAX文書の送り方、看板やポスターの書き方、マップの活用、お礼状の書き方など様々な場での使用が紹介してあり、実際に地域や社会とどのように関わっていくとよいかを示されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・書き初めの手本は巻末にまとめてあり、配慮されている。

意見書 種目【書写】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんど全ての手本に筆順が示してあり、基礎的な知識や技能が習得できるように配慮されている。 ・行書の筆遣いについての説明が12頁あり、筆順や筆の流れについての基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。 ・行書一覧表において常用漢字が「小学校学習分」と「中学校学習分」とに分けられている。また、一覧表にない文字は生徒自らが組み合わせて考えることができるよう調べ方が記載されている。 ・全体を通して書き込み用の練習頁が配置されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・国語のノートの作り方やフェルトペンの使い方が写真やイラストで描かれていて分かりやすく、生活に生かすことができるよう工夫されている。 ・のし袋については、「御香典」の文字があり薄墨で表記されていて、社会生活の理解に役立つよう工夫されている。また、見開き2頁で単位時間の流れが分かり、硬筆と毛筆を組み合わせるように編集が工夫されている。 ・資料が学年ごとに組み込まれていて、学習内容に合わせて参考資料とすることや発達段階に応じて資料を活用することができるよう工夫されている。また半紙と同じ大きさの毛筆の手本は1年で「天地」が示してある。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統と文化に親しむ内容として、書き初め用の手本が各学年に一つずつある。 ・中心を示す印があり、生徒が手本としやすいよう配慮されている。1年楷書「新たな決意」、2年行書「夢を信じる」、3年「友好の精神」。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに「学習を生かして書く」内容が示されている。メッセージや地域新聞、ポスター、案内状などの活用の仕方が分かり、地域への情報発信に役立つ内容となっている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・白を基調としたシンプルな表紙で、日本の伝統文化のよさを感じられるよう工夫されている。

意見書 種目【書写】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の中心や外形など字のバランスを考える観点を示してあり、基礎的な知識と技能が習得できるよう配慮されている。 ・楷書・行書の基本的な点画や筆順について詳しく説明してある。主たる手本に筆順が示してあり、文字を正しく書くことができるよう意図されている。 ・話合いのメモ、旅行新聞、筆記具の活用、ポスター、手紙の例があり、社会生活で活用できる言語活動となるよう工夫されている。 ・全体を通して書き込み用の練習頁が配置されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・半紙と同じ大きさの毛筆の手本が学年ごとに示してある。日本の美しい自然を想起するような「ぶなの森」や「紅葉林道」といった作品例と写真の掲載がある。 ・書き初め用の手本において、字間を視覚的に捉えることができるように工夫されている。 ・小学校で学習した楷書の基本的な点画・筆遣いについて説明してあり、手本を参考にしながら主体的に取り組むことができるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統と文化に親しむ内容として、書き初め用の手本が各学年に楷書・行書、それぞれ一つずつある。 ・どの言葉もよりよい生きざまを求める中学生にふさわしいものとなるよう配慮されている。1年楷書「輝け未来」・行書「自主独立」、2年楷書「目標達成」・行書「宇宙の神秘」、3年楷書「大志を抱け」・行書「旅立ちの春」。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・各地の石碑や門の表示に使われている文字を紹介することで、自分の地域の寺社等で使われている文字に興味をもたせるよう工夫されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙の絵が日本画的で、日本の伝統文化のよさを感じられるよう工夫されている。

意見書 種目【書写】 発行者【三省堂】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・行書一覧表については楷書体も併記して比較ができるようにしてあり、常用漢字が記載されている。 ・そりや曲がりなどひらがなの筆遣いの中でも、特に難しい部分を含んだ言葉を練習する欄が設けられている。 ・ひらがなの字形を図で示すことで、字全体のバランスを視覚的に捉えることができ、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。 ・全体を通して書き込み用の練習頁が配置されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクター「モジオ」「モジコ」の吹き出しを用いて、既習事項を確認するようなヒントが提示されており、生徒が主体的に取り組むことができるよう配慮されている。 ・フェルトペンの使い方がイラストで描かれている。またフェルトペンのよさを生かした例が提示してある。手紙については、時候の挨拶が季節別・月別、また行書体で記載されているので、生徒が社会生活で生かすことができるよう配慮されている。 ・単位時間あたりの目標、目標とつながった問いかけ・投げかけ・練習・振り返りとつながりのある構成がなされている。また半紙と同じ大きさの毛筆の手本は、1年で「名作」が示してある。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統と文化に親しむ内容として、書き初め用の手本が各学年に一つずつある。 ・1年楷書「輝く生命」、2年行書「燃ゆる思い」、3年行書「旅立ちの時」。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事を地域に発信していく手段として、ポスターやプログラムの例を提示している。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・書き初めの手本が巻末にまとめてあり、生徒が使いやすいように配慮されている。

意見書 種目【書写】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「小学校学習分」と「中学校学習分」の混合の行書一覧表である。小学校既習漢字についてはマークが記載されており分かりやすい。なお、行書一覧表には常用漢字が使われている。 ・書き込み練習時の筆遣い等が明確に示され、基礎的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。 ・自己評価の観点の説明が丁寧で、生徒にとって分かりやすいよう工夫されている。 ・基礎的事項に関する内容以上に、応用に力点が置かれた編集である。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に生かすことができる資料は全て資料編として巻末にまとめられている。「日常の書式」として手紙の書き方、「活用のヒント」として新聞の例が示されている。 ・実生活で活用できる情報発信の方法として、ポスター、レポート、新聞、リーフレット、フリップ等多彩な事例が示されており、生徒が主体的に学習に取り組むことができるように配慮されている。 ・「三年間のまとめ」を通して3年間で学習した内容をクイズ形式で確かめることができるよう工夫されている。また、「未来に向かって」では、日常生活へ取組を広げる意欲を喚起するような例が示されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統と文化に親しむ内容として、書き初め用の手本が各学年一つずつある。 ・中心を示す印がある。また、どの言葉もよりよい生き方を求める中学生にふさわしいものとなるよう配慮されている。1年行書「不言実行」、2年行書「新たな目標」、3年行書「無限の可能性」。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽祭を知らせる事例や日常の形式の具体例（手紙・封筒・のし袋）があり、地域への情報発信にすぐに役立てられるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字や図表に複数の色を用いると共に、明確に識別できるような組み合わせの配慮がされている。

教科：社会

種目：地理的分野

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 地理
教出	17	中学社会 地理 地域にまなぶ
帝国	46	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
日文	116	中学社会 地理的分野

調査項目と着眼点 種目【社会（地理的分野）】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	(1) 教科用図書「地図」、コンピュータや情報通信ネットワークの活用
4 「地域社会人」の育成にかかわること	(1) ふるさとや地域への誇りと愛着をはぐくむ学習
5 印刷・造本	(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【東書】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章のはじめに小学校での学習内容が想起できる写真や用語が示されており、また、3分野の関連が一目で分かるように色分けマークが示されているなど、工夫されている。 ・学習のまとめりごとに内容を確認したり、まとめる視点を示した「確認」コーナーが設けられていたりしている。また、短時間で取り組める言語活動例が示されている。 ・写真や図表等を豊富に掲載し、直接書き込むスペースが設けられている。作業的な学習もポイントを示すなどの工夫がされている。 ・地理的技能を定着させる「スキルアップ」や基礎的な知識理解を確認する「学習を振り返ろう」の内容が充実している。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊富な写真やグラフに加え、インタビュー形式の資料もあり、学習意欲だけでなく、社会への関心も喚起するよう配慮されている。 ・見通しがもてるように、小單元ごとに内容の概略が示されている。また、「えんぴつマーク」で資料の比較方法等を具体的に示すことで自主的な学びを促している。 ・「深めよう」のページを設け、発展的な内容を取り上げている。家庭学習や長期休業中で個人研究ができるよう工夫されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルや検索エンジンの使い方を取り上げ、活用の仕方が分かりやすく示されている。 ・「ためしてみよう」で地図帳の活用や索引方法などを具体的に示している。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市を例に地域の将来像を考える視点を示し、自分の身近な地域の課題点について考える活動が設定されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史、公民との関連を色分けマークで分かりやすく示している。本文に関連資料の番号を付け、対比できるように工夫されている。 ・見出しや吹き出しは淡い背景色で見やすく、目立つよう工夫されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した地図やグラフの読み取り方を想起するページを巻頭に設けている。 ・章末に「学習のまとめと表現」のページがあり、特に言語活動の充実のために「表現しよう」を位置付けている。 ・「読み解こう」で作業の視点や内容を示したり、具体的な作業方法を明示したりして、略地図を描きやすくしている。 ・「ふりかえる」のコーナーに、まとめの視点を設けるとともに、まとめ方を「ステップ1」「ステップ2」と段階的に示している。また、章末は「学習のまとめ」が焦点化されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に世界遺産の写真を示し地理的分野全体への意欲付けを図っている。主題図を大きくし、単位時間やまとまりごとの学習意欲の喚起が図られている。 ・小単元ごとに学習内容を、単位時間ごとに「見てみよう」や「読み解こう」のコーナーを設け、資料の補足や学習の進め方が示されている。 ・興味・関心をより高められるように「地理の窓」のコーナーが設けられている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で地図帳の使い方、索引検索の仕方を示している。 ・インターネットを活用した調査方法を紹介して学習内容が広がるよう意図されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市を例に、「地域の方を招いてのまちづくりの提案」という活動の具体例を示すなど、地域社会の一員としての自覚を促す取り組みにつながるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間の終末の確認事項やまとめに「ふりかえる」のマークを付けて分かりやすくなるよう工夫されている。 ・実際に点字があったり、6ページにわたり項目別に用語を解説したりするなど工夫されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した国々の名称と位置を、地図帳で確認する内容が意図的に配置されている。 ・「確認しよう」や「説明しよう」のコーナーを設けて、グラフ化、レポート作成、発表や意見交換の仕方を示し、言語活動の充実が意図されている。 ・色を塗る、書き込む、略地図を作る等の「技能をみがく」のコーナーが配置され、作業内容が充実している。 ・基礎的・基本的な知識や技能を定着させるために、地図資料が中心に示されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章や単元のはじめの写真資料に加え、「世界一周旅行計画を立ててみよう」など学習意欲を喚起するよう工夫されている。 ・序節で各地方の学習の視点を示す、「資料活用」のコーナーを設けて地図や統計資料の活用の仕方を示すなどの主体的な学習ができるよう工夫されている。 ・学習コラムを設けて興味・関心を高め、さらに「トライアル地理」で発展的学習につながるよう意図されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で地図帳の「統計資料の使い方」や「さくいんのひき方」が説明されている。 ・文献資料やインターネットの活用も示されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都練馬区を例に、発表会を通じて自分の地域の将来像を考えて活動できるよう調査をする際の視点が明確に示されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の配色が見やすく工夫されている。 ・題材ごとに解説が掲載され、確認しやすいよう工夫されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【日文】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した内容を想起できるように紙面下部に矢印でその内容が示されている。 ・「言語活動コーナー」を設け、「読み取ろう」から「伝えよう」までの活動の仕方が示されている。 ・「スキル UP」コーナーを設け、具体的な作業方法を示し、地理的技能の習得と定着が図られている。 ・学習のまとめりごとに学習内容を確認し、「言語活動コーナー」や「学習の確認と活用」などで、様々な地理的事象について考え、判断し、自分の言葉で表現することを促す学習活動が示されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やグラフを精選し、大判紙面を生かしてビジュアル的に示し、学習意欲の喚起が図られている。 ・章の中で、「〇〇地方を学習する視点」を示し、地域的特色をつかむことができるよう配慮されている。 ・「自由研究」「地域からのメッセージ」「地理+α」のコーナーを設けて、最新の地理的トピックスを取り上げることで、学習意欲を継続・高揚しながら、発展的な学習に結び付けるよう配慮されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地理的スキルを整理し、「スキル UP」コーナーを設け、地図を活用できるよう配慮されている。 ・ICT機器の利用も含め、注意事項が端的に示されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小牧市を例に、特に地域課題をとらえる「国際化・情報化」「災害・防災」という視点が示されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に色合いが落ち着いていて見やすい。 ・タイトルのフォント数を大きくし、ルビを全て読みやすい字体にするなど、配色にも配慮されている。

教科：社会

種目：歴史的分野

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 歴史
教出	17	中学社会 歴史 未来をひらく
清水	35	中学 歴史 日本の歴史と世界
帝国	46	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
日文	116	中学社会 歴史的分野
自由社	225	新しい歴史教科書
育鵬社	227	新しい日本の歴史
学び舎	229	ともに学ぶ人間の歴史

調査項目と着眼点 種目【社会（歴史的分野）】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	(1) 博物館や郷土資料館等の施設の活用や地域の歴史を調べる学習の内容
4 「地域社会人」の育成にかかわること	(1) ふるさとや地域への誇りと愛着をはぐくむ学習
5 印刷・造本	(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【東書】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料やコーナー等に「分野関連マーク」が位置付けられ、地理・公民との関連が分かりやすく効果的に示されている。 ・単位時間のまとめで、学んだことを説明するよう「確認」のコーナーが位置付けられている。 ・「ためしてみよう」のコーナーを位置付け、学習内容に関わるポイントや資料の着眼点を示す等の作業が指示され、より深く理解できるよう配慮されている。 ・単位時間ごとの年表や、課題とまとめが位置付けられ、学習内容が整理しやすい。また、単位時間のページには用語解説が示され、巻末にも用語解説が多く掲載され、自分で調べられるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産、歴史上の人物を豊富に扱っている。また、人物について、年代や出身県を位置付けたり、紹介文を詳しくしたりするなど、関心を高める工夫がされている。 ・章のはじめに、年表形式で前章の学習内容のまとめやこれから学習する歴史上の出来事の流れが分かりやすく掲載されている。また、小学校で学習した内容を時代に沿って載せ、既習内容を基にしなが新しい章の学習内容が見通せるよう工夫されている。 ・「深めよう」というページを設け、興味・関心を多様に広げる工夫がされている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の歴史を調べてみよう」で博物館等の施設を多く取り上げ、「調査の達人」で、調査の仕方や大切にポイントを具体的に示しており、興味・関心・意欲を高める工夫がされている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・からかさ連判状など、岐阜県にかかわる資料を豊富に扱い、郷土に対する意識が高められるよう配慮されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・光沢が抑えられており、図や写真等の資料が見やすくなるよう配慮されている。 ・文章に関連資料の番号やページを付けている。また、「国宝」「重文」などのマークが示されている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【教出】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間に関わる地図を示して、地理的分野との関連が図られている。 ・単位時間毎に「ステップ2」で、学習内容についての表現活動を示し、説明や話し合いをしてまとめができるよう工夫されている。 ・各時代の終末に「〇〇時代の移り変わりを確かめよう。」のページを位置付け、空欄に入れる語句を考えながら時代のまとめができるよう配慮されている。 ・単位時間毎に課題とまとめ「ふりかえる」がステップ1とステップ2の2段階で位置付けられ、個に応じた学習内容の定着が工夫されている。解説で、用語の説明や出来事の補説がされており、理解しやすい構成になっている。「人物から歴史を探ろう」「地域から歴史を探ろう」など、発展的なページが位置付いている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産、歴史上の人物を多数扱っている。また、その時代に関係した人物について、欄外に枠を設けて詳しく紹介している。 ・章のはじめにその時代の様子を示した写真や年表が示され、章の学習が見通せるように工夫されている。 ・学習内容と関連する「人物から歴史を探ろう」「資料から歴史を探ろう」等のページを設け、興味・関心が高められるように配慮されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「郷土の歴史を探ろう」で博物館等の施設を多く取り上げ、「地域調査の手引き」で調査の仕方を具体的に示しており、興味・関心、学ぶ意欲を高める工夫がされている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・からかさ連判状など、岐阜県にかかわる資料があり、郷土に対する意識がもてるように配慮されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・光沢が抑えられており、図や写真などの資料が見やすくなるように配慮されている。 ・「国宝」「世界遺産」などのマークがあり、文章に関連資料の番号が付けてあったり、ページ数が前後の矢印とともに付けられたりしている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【清水】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間毎の学習、「地図で見る世界史」、「もっと知りたい歴史」で地図を位置付け、地理との関連が図られている。 ・資料の内容を説明する箇所を位置付けたり、章末に生徒自身の言葉で表現する問いを設けたりして、言語活動との関連が図られている。 ・学習内容に関するコラムを位置付け、興味・関心をもって調べて学ぶことができるよう工夫されている。 ・特設コーナー「もっと知りたい歴史」を設け、歴史事象を様々な角度から詳しく知ることができるよう工夫されている。また、単位時間毎に課題とまとめが位置付けられている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産、歴史上の人物を多数扱っている。また、その時代に関係した人物が詳しく紹介されている。 ・既習内容を確認し、時代ごとの特色をまとめる「Yチャート」が配置され、「時代ごとのキャッチコピー」を考える活動ができるよう工夫されている。 ・興味・関心を広げるよう学習内容と関係がある「もっと知りたい歴史」のページが設けられている。「歴史のとびら」で歴史学習の基本を学ぶことができ、主体的な学習につながるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「歴史のとびら」でフィールドワークを取り上げ、博物館等の施設を取り上げ、調査の仕方が示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉山城の戦いなど、岐阜県にかかわる資料を設け、郷土に対する意識が高められるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・光沢が抑えられて見やすく、また、各ページの半分ほどを資料やその解説に充てており、統一感があり見やすくなるよう工夫されている。 ・「国宝」「世界遺産」などのマークがあり、文章に関連する資料の番号が示されている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に地図を使用したり、羅針盤マークのコラムでは自然環境・人権等の内容を紹介したりして、地理・公民との関連が図られている。 ・単位時間毎の「説明しよう」のコーナーで、説明する内容を示し、学習内容と言語活動との意図的な関連が図られている。 ・「トライアル歴史」のページで、学習内容にかかわる特徴的な出来事を取り上げ、「なぞを解いてみましょう」といくつかの問いかけを投げかけながら、作業を通して学ぶことができるよう工夫されている。 ・補足的・発展的な学習がしやすいように、特に分かりにくい用語を本文近くに大きく載せ、解説している。また、「歴史を探ろう」では、既習事項を活かして学習する発展的なページが設けられている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産、歴史上の人物を多く扱っている。また、その時代に関係した人物について、年代や出身県を位置付けたり、紹介文を詳しくしたりするなど、関心を高め、知識を深める工夫がされている。 ・時代の転換期ごとに「タイムトラベル」のページを設定し、時代に生きた人々をイラストで示すことで、時代のイメージや学習の見通しをもつことができるように配慮されている。 ・学習内容と関係ある内容を示した「歴史を探ろう」のページを設け、興味・関心が多様に広がるよう配慮されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「技能をみがく」情報の集め方で博物館等の施設を取り上げ、調査の仕方が示されている。コラム「地域史」では、学習内容と関連が深い地域の歴史が随所に設けられている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・信長や天下布武など、岐阜県にかかわる資料があり、郷土に対する意識がもてるように配慮されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・光沢が抑えられ、特に色が鮮やかで図や写真等の資料が見やすくなるよう配慮されている。 ・「国宝」「世界遺産」などのマークがあり、文章に関連する資料の番号や内容を掲載しているページが示されている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【日文】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間毎の資料として随所に地図が利用され、「連携コーナー」が効果的に位置付けられており、地理・公民との関連が図られている。 ・単位時間毎に「活用」のコーナーが位置付けられており、学習内容と言語活動との意図的な関連が図られている。また「伝えよう」のコーナーを設け、考察・表現できるよう工夫されている。 ・各時代の終末『とらえよう！〇〇の日本』の特色』のページを位置付け、時代の特色をとらえる視点を示して作業を指示し、時代を大きくとらえられるよう工夫されている。 ・「学習の確認と活用」から、課題の近くに示されたキーワードを用いて2段階で単位時間毎のまとめが位置付けられ、学習内容を整理しやすく、主体的かつ発展的な学習ができるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産を紹介し、歴史上の人物を大切に扱っている。また、その時代に関係した人物について、年代を位置付けて紹介している。 ・章のはじめの見開きで、学習内容にかかわる資料から日本の様子を紹介し、「地図でみる世界の動き」から世界地図を用い世界の様子をイラストや写真で示すことで、時代のイメージや世界史的な視点から見る事ができるよう工夫されている。 ・「歴史を掘り下げる」、「先人に学ぶ」のコーナーを設け、興味・関心が多様に広がるよう配慮されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「でかけよう！地域調べ」で博物館等の施設を多く取り上げ、「スキルUP」で調査の仕方を具体的に示しており、興味・関心・意欲を高める工夫がされている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・からかさ連判状など、岐阜県にかかわる資料を多く載せ、郷土に対する意識がもてるよう配慮されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・光沢が抑えられ、写真や図等の資料が見やすく、読み取りやすくなるよう配慮されている。 ・文章に関連資料の番号やページを付けている。また、「国宝」「世界遺産」などのマークが示されている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【自由社】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間毎における学習で、地図を用いたり、日本の伝統的工芸品を位置付けたりして、公民的分野や地理的分野との関連が図られている。 ・単位時間毎のまとめのコーナーの一部に、学習内容にかかわって説明する言語活動が位置付いている。 ・各章末に「〇〇とはどんな時代か」のコーナーを設け、いくつかの視点を示してまとめられるよう配慮されている。 ・単位時間毎に課題とまとめ「まとめにチャレンジ」が設けられ、学習内容が振り返りやすい。「ミニコラム」を読みながら興味・関心を高め、発展的な学習につながるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産、歴史上の人物を多数扱っている。また、その時代に関係した人物が、年代を位置付けて紹介されている。 ・章のはじめのその時代の様子を示した写真や年表が示され、章の学習内容の見通しがもてるように配慮されている。 ・学習内容と関係ある「もっと知りたい」のページを設け、多様に興味・関心を広げている。また、章末の「歴史豆辞典」では、歴史用語を100字以内にまとめ、家庭学習時の参考にできるように配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の歴史を調べる」で博物館等の施設を取り上げ、調査の仕方が示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒスイなど、岐阜県にかかわる資料を豊富に設け、郷土に対する意識が高められるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・光沢や照りが少なく、ページレイアウトに工夫があり、文章や資料が見やすく読みやすい。 ・「国宝」「重文」などのマークがあり、文章に語句解説の番号が付けられている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【育鵬社】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間毎における学習や「このころ世界は」のコーナーで、世界地図を利用して地理的分野との関連が図られている。 ・単位時間毎のまとめでは、学習内容を説明する表現活動が位置付けられている。 ・各時代の終末に、「〇〇の時代を振り返って考えよう」のページを位置付け、年表や図、地図等に関する作業が指示され、時代を大きくとらえるよう工夫されている。 ・単位時間毎に課題とまとめが位置付けられ、学習内容を理解できるように工夫されている。また、「学習のまとめ」や「歴史学習のまとめ」を通して補充的な学習ができるよう配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産、歴史上の人物を多く扱っている。また、その時代に関係した人物について、年代を位置付けて紹介するなど、関心を高める工夫がされている。 ・章のはじめに「鳥の目」で歴史を大観し、「虫の目」で時代の特色を把握できるよう構成されており、時代の様子を示した写真やその時代の特徴を紹介して、章のイメージがもてるよう工夫されている。 ・「歴史ズームイン」「歴史ビュー」「歴史の名場面」のコーナーを位置付け、興味・関心が広がるよう配慮されている。また、「なでしこ日本史」など女性に焦点をあてた人物紹介があり工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題学習」で博物館等の施設を取り上げ、「博物館の見学のしかた」で調査の仕方を具体的に示し、興味・関心・意欲を高める工夫がされている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・からかさ連判状など、岐阜県にかかわる資料を豊富に設け、郷土に対する意識が高められるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・つやや照りが少なく、判別しやすい色が使われ、見やすいように配慮されている。 ・文章に関連資料の番号が付けてあったり、ページ数が前後の矢印とともに付けてあったりする。また、「国宝」「世界遺産」などのマークが示されている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【学び舎】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間毎の学習に地図が使用され、地理的分野との関連が図られている。 ・本文を読み進める中で、生徒自身が歴史的事象に対して自分の言葉で表現しやすくなる工夫がされている。また「学習のまとめ」で、学習内容にあった時代の特色を考えた問題が位置付けられている。 ・各章末に資料の読み取りや、表作成等、さまざまな作業を指示し、時代の特色を確認することができるよう配慮されている。 ・欄外に年表や本文に関係するデータが位置付けたり、巻末の索引で扱う項目を充実したりして、自学自習しやすい配慮がなされている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重要文化財、世界遺産、歴史上の人物を詳しく紹介するとともに、その時代に関係した出来事や活躍した人物がとらえやすくなるよう工夫されている。 ・章のはじめの見開きで、テーマに沿って各章の学習内容と関連のあるイラストや写真を掲載し、章の学習の見通しがもてるよう工夫されている。 ・興味・関心が広がるよう、「歴史を体験する」という学習内容と関連のあるコーナーが位置付けられている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「歴史への案内」で博物館等の施設を取り上げ、調査の仕方が示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・不破の関など、岐阜県にかかわる資料を取りあげ、郷土に対する意識がもてるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・光沢が抑えられて見やすく、紙も十分な厚さがあり、サイズをA4版とすることで、図や写真などの資料や本文が読みやすいよう配慮されている。 ・「学習課題」「フォーカス」などのマークが設定してあり、側注に解説が示されている。

教科：社会

種目：公民的分野

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 公民
教出	17	中学社会 公民 とともに生きる
清水	35	中学 公民 日本の社会と世界
帝国	46	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
日文	116	中学社会 公民的分野
自由社	225	新しい公民教科書
育鵬社	227	新しいみんなの公民

調査項目と着眼点

種目【社会(公民的分野)】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<p>(1)指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性</p> <p>(2)記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動</p> <p>(3)体験的な学習や問題解決的な学習</p> <p>(4)単元(題材)及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<p>(1)学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等</p> <p>(2)学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方</p> <p>(3)学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習</p>
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<p>(1)新聞、読み物、統計、その他の資料に平素から親しみ適切に活用する学習の内容や程度</p>
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<p>(1)ふるさとや地域への誇りと愛着をはぐくむ学習</p>
<p>5 印刷・造本</p>	<p>(1)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p> <p>(2)使用上の便宜</p>

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・地理・歴史的分野で学習した基礎の上に公民的分野を学習していくという基本構造が意図されている。 ・学習内容を深めるために、段階的に自分の考えを構築し、仲間と話し合う言語活動が充実している。 ・各章のはじめや終わりに「ディスカッション」「ディベート」「プレゼンテーション」といった多様な言語活動が掲載されている。 ・各章末に、重要語句の確認や、基礎的事項を図で確認する問題がある。また、学習したことを生かして自分の考えを述べられるよう問題が位置付けられている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入や「公民にチャレンジ」では、主体的に活動する場面を設け、学習への関心・意欲を高められるよう配慮されている。 ・今日的な課題について身近な事例を取り上げたり、資料の着眼点や考えるポイントを示したりして、主体的に学習できるよう工夫されている。 ・学習内容と関連する内容を示した「公民にアクセス」のコラムを位置付けて理解を深めることができるよう工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞資料が豊富であり、地方の政治や領土問題など、今日的課題を取り上げ、自分の問題として考えられるよう工夫されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統文化や環境などの具体例を通し、自分が住んでいる町づくりを自ら調査し、伝えていく学習が行えるよう工夫されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意し、見やすくなるよう工夫されている。 ・本文を補完する資料が多く、難しい用語の解説を位置付け、活用しやすいよう配慮されている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後の日本の歩みと世界の様子を年表で示すことで、歴史的分野との関連が図られている。 ・自分の考えを順序立てて構築し、それを伝えるための様々な表現方法が身に付くよう工夫されている。 ・単位時間ごとに学習課題を示したり、表現活動を紹介したりして、生徒が自主的に学習できるよう工夫されている。 ・基礎的な知識が確実に習得できるよう、各章末にキーワードを使って学習内容を説明したり、基礎的事項を確認したりする問題や自分の意見を書く問題が設けられている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・公民的分野の大項目に示された内容を、系統的に学習できるように工夫されている。 ・主体的に資料を読み取ったり、考えを深めたりできるよう配慮されている。 ・学習内容と関連するコラムを位置付けて、興味・関心を広げられるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・今日的な課題を取り上げ、生徒が興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生き方を求めて、自ら調査し、伝えていく学習が行えるよう十分工夫されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジュアル性と情報量のバランスが図られており、資料の読み取りが行いやすい構成となるよう工夫されている。 ・側注や巻末には詳しい「用語解説」があり、読解の際に活用することができるよう配慮されている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【清水】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の発達を学習するにあたり、歴史的分野との関連を図っている。 ・話し合うコーナーを設け、学習した内容をより理解するために仲間と話し合う活動が位置付けられている。 ・調べたり、考えたり、探してみたりするなど、生徒が主体的に学べるよう工夫されている。 ・各編末に重要語句を説明したり基礎的事項を図で確認したりする問題や、重要語句の確かな定着を図った問題が示されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・序編・政治編・経済編・国際編、それぞれの扉ページには、人物に焦点を当てて示されており、また、現代社会が抱える様々な課題についても考えられるように内容が示されている。 ・調査するコーナーを設け、話し合ったり、調べたりする学習が展開できるよう視点が示されている。 ・学習内容と関連する事例などを取り上げたコラムを位置付け、学習内容の理解を深めることができるよう配慮されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を資料として活用し、生徒が興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・TPPや核廃絶など、持続可能な社会の実現を考えられるテーマを取り上げ、調査して伝えていく学習が行えるよう工夫されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図版や資料や側注欄と文章の背面の色を分けることで、区別して学習しやすいよう配慮されている。 ・巻末には「関連法令」「用語解説」があり、背景色を変えることで視覚的な配慮がされている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地理・歴史的分野で学習した用語を振り返り、関連を図ることで、公民的分野の学習をより効果的に展開できるよう工夫されている。 ・言語活動を通して思考力や判断力、表現力等が高まる工夫や、習得と活用を意識した単位時間の工夫がされている。 ・各部のはじめに、模擬体験的な学習や問題解決的な学習を位置付け、興味・関心をもって主体的に学習できるよう工夫されている。 ・学習の振り返りでは、重要な言葉を確かめたり、資料を読み取って自分の考えを説明したりするなど、多様な問題が準備されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仕組や概念を覚えるだけでなく、自分たちの身近な生活とのかかわりを実感し、社会参画への意識が高まるよう配慮されている。 ・生徒の主体的な学習を促す「トライアル公民」など、自分の意見をまとめたり、様々な立場から話し合ったりするための題材が豊富に準備されている。 ・単位時間ごとに「学習課題」、「確認しよう」、「説明しよう」を設置し、自主的に予習や復習ができるよう工夫されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会で活躍している人物の声を紹介し、生徒が興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災や環境などの具体例を紹介し、自分の住んでいる町を調査し、伝えていく学習が展開されるよう工夫されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図版、写真、イラストの掲載するスペースを広くとり、生徒が読み取りやすくなるよう配慮されている。 ・本文を深めるために必要な語句を解説した「用語解説」のコーナーなどが位置付けられている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【日文】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻頭に地理的分野・歴史的分野との関連を示すことで、公民的分野を学習する基本構造が意図されている。 ・ 習得と活用を意識した単位時間や言語活動を通して、思考力や表現力等が身に付くよう工夫がされている。 ・ 各章のはじめに、現代社会の課題を踏まえた作業的・体験的な学習を位置付け、生徒の興味・関心が高まるよう工夫されている。 ・ 各編末に重要語句を説明したり、基礎的事項を確認したりする問題が配置され、自分の考えを説明することができるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各編の冒頭に、その編のポイントについて親しみやすいイラストや新聞記事で考える「ナビ」が位置付けられ、見通しがもてるよう配慮されている。 ・ 資料の着眼点や考えるポイントを示したり、調査の仕方や多様な思考・表現の仕方を紹介したりして、主体的に学習できるよう工夫されている。 ・ 学習内容と関連する内容を示した「公民+α」というコラムを位置付けて学習内容の理解を深めることができるよう工夫されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞記事を資料として活用し、興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災やネット社会など、今日的な課題を取り上げ、自ら調査し、伝えていく学習が行えるよう工夫されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大判紙面を生かした構成で、社会のしくみを具体的にとらえることができるよう配慮されている。 ・ 巻末や索引に多くの「用語解説」や関係する法令等を位置付け、十分な学習支援がされている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【自由社】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した歴史上の人物を取り上げることで、歴史的分野の学習との関連が図られている。 ・終章にディベートの進め方を示し、自分の考えをまとめて話したり、考えを深めたりする言語活動が位置付けられている。 ・章のはじめに学習内容にかかわる問いかけをしたり、「ここがポイント」のコーナーを示したりして、問題解決的な学習ができるよう工夫されている。 ・各章末に重要語句の習得や、生徒の興味や関心に応じて自分の意見を述べる発展的な学習が位置付けられている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラスト、表・グラフ等を豊富に取り入れて興味・関心が高まるよう工夫されている。 ・「ミニ知識」のコーナーを随所に設け、学習した内容をさらに深く学ぶことができるよう配慮されている。 ・章末に「学習の発展」を位置付け、自分で課題を選択して学ぶことができるよう工夫されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌や国旗、領土問題などを詳しく取り上げ、国民的自覚や自国を愛することへの配慮がされている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会の実現を考えられる事例を挙げて、生徒が自ら調査して伝えていく学習が行えるよう配慮されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に必要な資料を精選して掲載し、生徒が資料を読み取りやすいよう配慮されている。 ・巻末には、政治・経済・国の安全などにかかわる様々な「法令集」が掲載されている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【育鵬社】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭において、公民的分野の効果的な学習が示され、地理的分野・歴史的分野との関連が図られている。 ・調べる、話し合う、現地へ赴くなどの表現活動の仕方が示され、言語活動の充実が図られている。 ・各章のはじめに、写真やイラスト等を活用しながら自分の考えを表出する学習活動が位置付けられている。 ・重要語句の習得と活用のため、各章末に確認できるページを設けている。また、発展的な学習のページも位置付けられている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的な事象や海外との比較の資料を示して、興味・関心が高まるよう配慮されている。 ・具体的な事例を取り上げて、生徒が興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。 ・「やってみよう」のコーナーを設けて、個の学習状況に合わせた学習が行えるよう配慮されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を資料として活用し、興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭りなど身近な話題を取り上げ、よりよい生き方を求めて、自ら調査し、伝えていく学習が行えるよう工夫されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図版や写真などが大きく、難解な言葉には読みがなが付いており、学習しやすいように配慮されている。 ・巻末には関連する法令等があり、読解の際に活用することができるよう配慮されている。

教科：社会

種目：地図

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 地図
帝国	46	中学校社会科地図

調査項目と着眼点 種目【地図】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	(1) 地理的・歴史的・公民的分野相互の有機的な関連
4 「地域社会人」の育成にかかわること	(1) ふるさとや地域への誇りと愛着をはぐくむ学習
5 印刷・造本	(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【地図】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した世界の国々に関する資料、工業地帯や地域の資料が示されている。 ・キャラクターの吹き出しで問題提起をするよう工夫されている。 ・様々な資料を比較して読み取ることができるように、「ジャンプ」のマークで関連ページが示されている。 ・日本の東西南北端等が写真で示されている。特に竹島、尖閣諸島に関しては拡大写真が示されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・州のテーマに応じて、豊富な資料や写真が示され、興味をもって学ぶことができるよう工夫されている。 ・日本と結び付きの強い国は鳥瞰図が掲載されており、自然や地形の様子がとらえられるよう配慮されている。 ・キャラクターが主体的な学習を促す指示をする等、工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・主な歴史地名や事項等を地図中に掲載して、歴史的分野との関連する事柄を示している。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「濃尾平野の輪中」や「主な世界文化遺産（白川郷）」などを取り上げている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・矢印マーク「ジャンプ」で関連ページを示している。 ・地名や事柄の索引のほかに、地形や気候など項目ごとの「資料さくいん」を設けている。

意見書 種目【地図】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した世界の国々に関する資料、工業地帯や地域の資料が示されている。 ・「やってみよう」で、読み取りや説明に関する問題提起がされている。 ・各地方共通で「防災」「文化」「自然環境」の視点から資料が掲載されている。 ・日本の東西南北端の写真とともに、「領土、領海、領空の範囲」の模式図を掲載するなど工夫がされている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥瞰図と付属する注釈・解説が工夫されており、学習意欲が喚起されるよう配慮されている。 ・海外の写真資料が豊富に掲載されており、その国の様子が理解しやすくなるよう工夫されている。 ・「やってみよう」のコーナーを設け、主体的な学習を促す働きかけがなされている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・主な「歴史地名・事項」等を地図中に掲載して、歴史的分野と関連する事柄が示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「濃尾平野の輪中地帯」や「人口が少ない地域の学校（恵那市）」が取り上げられている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥キャラクター「地図をみる目」で地図の読み取りの視点を示している。 ・索引に「史跡・名勝」や「世界文化遺産」などのマークを付けて地名や事柄が示されている。

教科：数学

種目：数学

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい数学
大日本	4	数学の世界
学図	11	中学校数学
教出	17	中学数学
啓林館	61	未来へひろがる数学
数研	104	中学校数学
日文	116	中学数学

調査項目と着眼点 種目【数学】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 数学を活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てるための内容
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) グローバルな視野で課題を考える学習
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【数学】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内の既習事項を活用して、見通しをもって学習できるようよく工夫されている。 ・説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動を取り入れ、生徒が興味・関心をもって伝え合えるようよく配慮されている。 ・単元の導入で、単元を貫いた題材を提示し、学習意欲を喚起できるようよく配慮されている。 ・節末に「基本の問題」があり、基礎的な技能の習得ができよう配慮されている。章末には、難易度によってAとBのページが設けられ、最後に「活用の問題」として、身近な事象での発展的な問題があり、習熟度合いに応じて復習できるようよく配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末や巻中に掲載されている読み物資料で、歴史的なものから現代に至る幅広い話題が豊富に紹介されている。 ・問題、問題解決、たしかめ、練習という流れになっていたり、「数学マイノート」として、ノート作りを意識した書き方を示したりすることで、主体的な学び方が身に付くようよく配慮されている。また、単元の構成が、知識・技能を段階的に習得できるようになっている。 ・巻末に、前年までの学習のまとめや振り返りの問題、補充の問題、活用の問題がまとめて設けられ、学年末に定着を図ったり、更に発展的な学習をしたりすることができるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関する読み物資料が「数学のまど」として紹介されている。また、巻末には、日常生活に数学が生かされていることや、楽しく豊かな数学の世界を知ることができる資料及び課題学習が適切かつ十分に用意されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の歴史的な建造物の美と数学とのかかわりを紹介し、単元の学習につなげている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な字間や行間であり、落ち着いた色合いで分かりやすい。また、教科書の縁に、章ごとに色で区別したタグがあり、閉じた状態でも章がどこにあるかが分かりやすくなっている。

意見書 種目【数学】 発行者【大日本】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内の既習内容を活用して、見通しをもって学習できるようによく工夫されている。 ・説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動を取り入れ、生徒が興味・関心をもって伝え合えるようよく配慮されている。 ・単元の導入で扉のページを設け、関連する写真を掲載して、学習意欲を喚起するようよく配慮されている。 ・節末に練習問題があり、習熟に応じてAとBに分けられている。また、章末には一般的な問題と発展問題があり、最後に「考えてみよう」として考え方が複数ある問題「挑戦しよう」や「もっと数学」として身近な事象での問題が設けられ、発展的な学習ができるようよく配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末や巻中に掲載されている読み物資料で、歴史的なものから現代に至る幅広い話題が豊富に紹介されている。 ・問題、問題の焦点化、問題解決、練習という流れになっていて、主体的な学び方が身に付くようよく配慮されている。また、練習問題の配列が、思考を深めていく順になっていたり、次時の学習内容が想起できるよう工夫されたりしている。単元の構成が、生徒の思考の流れに沿って、学習の必然が生まれるよう工夫されている。 ・巻末には、学年のまとめの問題が設けられ、学年末に定着を図ったり、さらに発展的な学習をしたりすることができるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・各章末に、「社会にリンク」として、国内外の社会で数学が活用されている例や、他教科で活用されている例が紹介されている。また、巻末には、日常生活に数学が生かされていることや、楽しく豊かな数学の世界を知ることができる資料及び課題学習が適切かつ十分に用意されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の歴史的な建造物の美と数学とのかかわりや社会で数学が活用されている例を紹介し、単元の学習につなげている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な字間や行間であり、落ち着いた色合いで分かりやすい。また、見開き1ページで1単位時間の構成になっており、生徒にとって、授業の見通しをもちやすい。

意見書 種目【数学】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内の既習事項を活用して、見通しをもって学習できるようによく工夫されている。 ・説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動を取り入れ、生徒が伝え合えるよう位置付けられている。 ・単元の導入で、単元を貫いた題材を提示し、学習意欲を喚起できるようによく配慮されている。 ・節末に「確かめよう」という練習のページがあり、基礎的な技能の習得ができるよう配慮されている。また、章末には、基本、応用、活用の問題のページがあり、最後には「深めよう」として、さらに深めたり広めたりする内容を位置付け、習熟の程度に応じて復習できるようにしてある。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末や巻中に掲載されている読み物資料で、歴史的なものから現代に至るものまで幅広い話題が豊富に紹介されている。 ・章の始めに、「ふりかえり」として、前学年での学習を振り返ることができるようになっている。また、問題、問題解決、練習という一時間の流れや、単元の構成が、生徒の思考の流れに沿って学習できるように工夫されている。 ・巻末に、前年までの計算の復習、学年のまとめの問題が設けられ、学年末に定着を図ったり、さらに発展的な学習をしたりすることができるよう十分に配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に、身近な事象を扱いながら、「さらなる数学へ」の中に「課題学習・自由研究」として、探究的な学習をする内容がまとめて設けられている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の歴史的な建造物の美と数学とのかかわりを紹介し、単元の学習につなげている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な字間や行間である。また、教科書の縁に、章ごとに色で区別したタグがあり、閉じた状態でも章がどこにあるかが分かりやすくなっている。

意見書 種目【数学】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内の既習事項を活用して、見通しをもって学習できるようによく工夫されている。 ・説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動を取り入れ、生徒が伝え合えるよう位置付けられている。 ・単元の導入で「章のとびら」を設け、関連する写真を掲載して、学習意欲を喚起するようよく配慮されている。 ・節末に「基本のたしかめ」があり、基礎的な技能の習得ができるよう配慮されている。また、章末には、章の学習内容をまとめたページと一般的な問題や発展問題、最後には練習問題として基礎的な問題が設けられ、習熟の程度に応じて復習できるようよく配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末や巻中に掲載されている読み物資料で、歴史的な話題が紹介されている。 ・章の始めに、単元にかかわる既習内容について触れるページがあり、前学年までの学習を振り返ることができるようになっている。また、問題、問題解決、たしかめ、練習という一時間の流れや単元の構成が、生徒の思考の流れに沿って学習できるように工夫されている。 ・巻末に、「数学で大切にしたい考え方」として、学習の中で使われてきた考え方を振り返ることができるようになっている。また、補充の問題、実力アップの問題がまとめて設けられ、学年末に定着を図ったり、さらに発展的な学習をしたりすることができるよう十分に配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関する読み物資料が「数学ミニ事典」として紹介されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の歴史的な建造物の美と数学とのかかわりを紹介し、単元の学習につなげている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な字間や行間である。また、章の扉にタグが付けてあり、そのページを開けやすくなっている。

意見書 種目【数学】 発行者【啓林館】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内の既習事項を活用して、見通しをもって学習できるようよく工夫されている。 ・説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動を多く取り入れ、生徒が伝え合えるよう位置付けられている。 ・単元の導入で、単元を貫いた題材を提示し、学習意欲を喚起できるようにしている。 ・節末に練習問題があり、基礎的な技能の習得ができるよう配慮されている。また、章末には、基本的な問題のページと一般的な問題、「千思万考」「数学展望台」として、発展的な問題や身近な事象での問題があり、習熟の程度に応じて復習できるようよく配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末や巻中に掲載されている読み物資料で、歴史的なものから現代に至るものまで幅広い話題が豊富に紹介されている。 ・章の始めに、単元にかかわる既習内容について触れるページがあり、前学年までの学習を振り返ることができるようになっている。また、問題、問題解決、練習という流れになっており、知識や技能の定着を図るとともに、言語活動や活用する力を伸ばすことができる構成になっている。単元の構成は、生徒の思考の流れに沿って学習できるように工夫されている。 ・巻末や別冊に、くり返し練習、まとめの問題が設けられ、年間を通してや学年末に定着を図ることができるよう十分に配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に、学習内容を違った見方で考えたり深めたりする題材や、身近な事象を扱いながら学習内容を広める題材が、まとめて載せられている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の歴史的な建造物の美と数学とのかかわりを紹介し、単元の学習につなげている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な字間や行間である。また、別冊を設け、本書自体の重量が軽くなるように配慮されている。

意見書 種目【数学】 発行者【数研】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内の既習事項を活用して、見通しをもって学習できるようによく工夫されている。 ・説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動を取り入れ、生徒が伝え合えるよう位置付けられている。 ・単元の導入で、単元を貫いた題材を提示し、学習意欲を喚起できるようにしている。 ・節末・単元末に「確かめよう」や「考えよう」があり、基礎的な知識・技能の習得ができるように配慮してある。また、章末には、「基本問題」「章の問題A」「章の問題B」のページがあり、習熟の程度に応じて復習できるようよく配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末や巻中に掲載されている読み物資料で、歴史的な話題が紹介されている。 ・巻頭に前学年のまとめと問題があり、常に既習内容を振り返ることができるようになっていたり、単元の構成が、生徒の思考の流れに添って学習できるよう工夫したりしていることで、生徒が学び方を身に付けられるよう配慮されている。 ・巻末に、基本事項のまとめの問題、内容を確認する問題、応用力を高める問題がまとめて設けられ、学年末に定着を図ったり、さらに発展的な学習をしたりすることができるようになっていたり。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に、身近な事象を扱いながら学習内容を広める題材がまとめて載せられている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の歴史的な建造物の美と数学とのかかわりを紹介し、単元の学習につなげている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な字間や行間である。また、見開き1ページで1単位時間の構成になっており、生徒にとって、授業の見通しをもちやすい。

意見書 種目【数学】 発行者【日文】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間及び学年内の既習事項を活用して、見通しをもって学習できるようによく工夫されている。 ・説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動を多く取り入れ、生徒が伝え合えるよう位置付けられている。 ・単元の導入で、単元を貫いた題材を提示し、学習意欲を喚起できるようにしている。 ・節末に「基本の問題」があり、基礎的な技能の習得ができるよう配慮されている。また、章末には、「くり返し練習」「章のたしかめ」「とりくんでみよう」、最後には「深める数学」や「生活への利用」として、身近な事象での発展的な問題があり、習熟の程度に応じて復習できるようによく配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末や途中に掲載されている読み物資料で、歴史的な話題が紹介されている。 ・章の始めに、前学年での学習を振り返ることができるようになっており、また、問題、問題解決、練習という一時間の流れになっており、知識や技能の定着を図り、言語活動や活用する力を伸ばすことができる構成になっている。単元の構成は、生徒の思考の流れに沿って学習できるように工夫されている。 ・巻末に、前年までの復習問題、学年のまとめとしてA問題（基本）とB問題（活用）といろいろな問題（応用）があり、学年末に、習熟の程度に応じて定着を図ったり、更に発展的な学習をしたりすることができるよう十分に配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関する読み物資料が「数学のたんけん」として紹介されている。また、巻末には、身近な事象を扱いながら学習内容を広める題材が適切かつ十分にまとめて載せられている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の歴史的な建造物の美と数学とのかかわりを紹介し、単元の学習につなげている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な字間や行間である。また、教科書の縁に、章ごとに色で区別したタグがあり、閉じた状態でも章がどこにあるかが分かりやすくなっている。

教科：理科

種目：理科

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい科学
大日本	4	理科の世界
学図	11	中学校 科学
教出	17	自然の探究 中学校理科
啓林館	61	未来へひろがるサイエンス

調査項目と着眼点 種目【理科】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 観察・実験に対する安全指導についての内容
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「地域社会人」を育成するための学習や活動
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【理科】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・各章導入部や随所に「これまでに学んだこと」を設けて、他学年、他教科の学習内容を掲載し、学習の系統性や内容の関連性を意識して学習が進むように配慮されている。 ・「考察しよう」「予想しよう」「話す」などの表記を用い、探究のための科学的な思考力・表現力をはぐくむ言語活動が単元の中に複数回位置付けられている。 ・身のまわりで見られる様々な現象から必然性のある課題を取り上げ、問題解決的な展開となるよう工夫されている。 ・発展的な学習内容が適切な場所で行き上げられ、学習をさらに深めたい生徒の期待に応えられるよう配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に身近な活動や素材、結果が分かりやすく扱いやすいものを掲載し、知的好奇心や学習意欲の喚起につながるよう配慮されている。 「科学で GO!」は、その時の学習に関する科学史や身近な事物・現象など、生徒の興味・関心を引く内容が記載されており、主体的な学習意欲を喚起するのに大変有効である。 ・問題解決の過程が明確に示してある。「予想しよう」や「考察しよう」では、吹き出しを用いて考えるヒントを与えることで、誰もが考えをもてるよう配慮されている。 ・単元末には、学習内容の整理や確かめと応用が掲載されており、学習の定着を図ることができる。また、「学びを広げようー自由研究」がどの学年にも掲載されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・安全指導にかかわる注意事項が視覚的に伝わるように配慮されている。巻末資料では、観察・実験の基礎技能をまとめて掲載しており、使いやすさに工夫がある。また、理科室のきまりや薬品の扱い方の他に、応急処置の方法も掲載されており、徹底した安全指導をしていることが特徴である。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各地の写真や資料が多く掲載され、中には西濃地区にかかわった資料も含まれており、親しみをもって学習できるようよく配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインを取り入れ、項目により見やすく統一された色の配色がされたり、1年生の本文の文字サイズを2、3年生よりも大きくしたりするなどの配慮がされている。 ・巻頭に「科学と人の物語」を掲載したり、巻末に「未来への宿題」や教材付録を入れたりして、学習に興味をもてるよう配慮されている。

意見書 種目【理科】 発行者【大日本】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の初めや途中に「思い出そう」や「算数では」を設け、他学年、他教科での学習を掲載し、系統性・関連性に配慮されている。 ・「話し合ってみよう」の表記を用い、単元の中で最も中心となる学習内容に対して意見を交流する場面を位置付け、原理や法則を習得していく活動を取り上げている。 ・日常生活での体験等の活動を重視し、自然に対する総合的なものの見方を養えるように配慮されている。 ・学習の補充・発展のために、「もっと」「やってみよう」「トピック」「科学史」「くらしの中の理科」「発展」を豊富に掲載している。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に身近な活動や素材、結果が分かりやすく扱いやすいものを掲載し、知的好奇心や学習意欲の喚起につながるよう配慮されている。また「くらしの中の理科」では、学習したことが身近な生活のどこに関連しているのかが分かり、日常生活でも学習したことの有用性を確認することができるようになっている。 ・問題解決までの過程で、思考力・表現力をより養えるよう、結果のレポートの作成の活動や、自分の考えをまとめて論述する言語活動が意図されている。 ・問題解決の過程の中で、観察・実験がうまくいかなかった場合やできなかった場合の参考となるよう、結果の例が掲載されている。また、授業に参加できなかった生徒が家庭学習できるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験の注意事項は、生徒の目に留まりやすく、目立つ「注意！」マークを入れ、視覚的に工夫されている。また、巻末資料には化学実験を安全に行うために理科室の使用の仕方や薬品の扱い方、液体や固体の加熱のしかたが掲載されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の写真や資料がいくつか掲載され、親しみをもって学習できるように配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントをふりがなやコラムの部分に採用し、見やすさや読みやすさが向上するように配慮されている。 ・表紙にフィルム張り抗菌加工がされており、環境に配慮した紙や植物性のインクを使用するなどの工夫がされている。

意見書 種目【理科】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の初めに「これまでに学んできたこと」を設け、他学年の学習を振り返ってから学習できるように工夫されている。 ・「話し合ってみよう」の表記を用い、意見の交流を通して学習課題の解決や学習内容の理解を深めるための場面が単元の中に複数回位置付けられている。 ・学習内容と職業や日常生活との関連を示すなど、生徒が主体的に問題解決できるよう工夫されている。 ・随所に「科学の窓」や「発展」を入れたり、単元末に「活用」の問題を掲載したりして、生徒の興味・関心を高め、学習を深めるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単元や章の初めには、そこでの学習に関する写真を大きく掲載し、生徒の知的好奇心や学習意欲を喚起するよう工夫してある。「科学の窓」では、日常生活とのつながりが明確になるような内容があり、主体的な学びを生み出すことができるようになっている。 ・単元導入時に「これまでに学んできたことをチェックしよう」を設け、既習事項の確認とこれから学ぶ内容の系統性がわかりやすくなっている。また、巻頭に示された観察・実験の流れに添って内容が構成され、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 ・問題解決の過程の中で、観察・実験がうまくいかなかった場合やできなかった場合の参考となるよう、結果の例が掲載されている。また、授業に参加できなかった生徒に家庭学習ができるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・安全指導に関わる注意事項が視覚的によく伝わるよう配慮されている。巻末資料では、事故予防や応急処置の仕方の他に、これまでに学習した基本技能（てんびん、顕微鏡、ガスバーナーなど）が掲載されており、より安全に観察・実験が行えるよう配慮されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各地の写真や資料が多く掲載され、親しみをもって学習できるよう、よく配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・マークや太文字、ユニバーサルデザインを多様に取り入れ、読みやすく注意・警告などが明確になるよう配慮されている。 ・教科書全体の文字や図などの視認性に配慮し、色使いやレイアウトなど工夫して編集されている。

意見書 種目【理科】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の途中で「思い出そう」を設け、関連する学習内容を想起できるよう工夫されている。 ・「話し合おう」の表記を用い、観察・実験の内容に応じて特に必要だと思われる部分で意見の交流を行う場面が位置付けられている。 ・観察・実験では、方法、結果、考察と分けて明示し、探究活動の一環として対応するよう配慮されている。 ・生活や環境や科学史につながる科学の話題を「ハローサイエンス」や「発展」などで紹介し、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習していることにかかわる歴史的な人物の記述がところどころにちりばめてあり、科学史についても生徒がさらに興味をもって調べることができるよう工夫されている。 ・観察・実験の方法から結果、考察までの思考の流れがよく分かるように記述されている。また、「思い出そう」のコーナーには既習内容が明記してあり、どこまでさかのぼって考えればよいのかが明確になるよう工夫されている。 ・章末に「要点と重要用語の整理」「基礎・基本問題」のコーナーが設けてあり、家庭学習において、学習したことを整理したり理解度を図ったりすることができる。問題が章ごとに分かれており、理解できていないところがどこなのかも明確になるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・注意事項が危険マークで示してあり、安全な観察・実験が行えるよう配慮されている。また巻末資料には、理科室のきまりと応急処置の他に、基礎技能（てんびん、顕微鏡、ガスバーナーなど）も掲載されており、徹底した安全指導をしていることが特徴的である。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の写真や資料がいくつか掲載され、親しみをもって学習できるように配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・各種のマークや太文字、カラーユニバーサルデザインを取り入れ、読みやすく配慮されている。 ・教材付録やグラフや計算の参考資料などを掲載し、充実した巻末資料になるよう工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【啓林館】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の初めに「ふり返り」や「算数・数学との関連」を設け、他学年、他教科での学習内容を適時掲載してあり、小中の連携を中心とした系統性が配慮されている。 ・「話し合ってみよう」の表記を用い、適所に協働学習する場面を単元の中に複数回設定し、結果や事実、既習事項をもとに意見交流ができるように配慮されている。 ・見通しをもって観察・実験に取り組むことができるようにするために、方法には「ステップ」を設けて、活動の概要がつかめるよう工夫されている。 ・別冊「マイノート」を付け、「基本のチェック」→「力だめし」→「学年末総合問題」と3ステップで基本の確認から応用力まで養うことができるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の身近な素材を導入にして、考えを深めていけるような内容になっている。また、社会や生活の場で使われている科学技術について興味・関心がもてるよう、「はたらく人に聞いてみよう」「日本の技」「科学偉人伝」「先人の知恵袋」が掲載されている。 ・問題解決の過程の流れがつかみやすいよう工夫されている。また、生徒のまとめる力や表現力を育成するため、適所に「わたしのレポート」が掲載されている。 ・別紙の「マイノート」は、「サイエンスアプローチ」と「ステップアップ」からなり、教科書と併用することで、学力の底上げと科学的な思考力・表現力の育成につながるよう工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・注意事項が危険マークで示してあり、安全な観察・実験が行えるよう、配慮されている。また、サイエンス資料として、観察・実験の際の基本技能や危険に備えて（起こりそうな事故とその予防・対処法）について掲載されており、徹底した安全指導をしていることが特徴である。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各地の写真や資料が多く掲載され、中には西濃地区にかかわった資料も含まれており、親しみをもって学習できるよう、よく配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末資料に「サイエンストラベラー」を掲載し、地域の自然や文化と学習内容がつながるように工夫されている。 ・ノート形式の「マイノート」を付け、単元の導入時や予習復習に使えるよう工夫されている。

教科：音楽

種目：一般

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学音楽
教芸	27	中学生の音楽

調査項目と着眼点 種目【音楽（一般）】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 題材及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	(1) 音楽に関する知的財産権
4 「地域社会人」の育成にかかわること	(1) グローバルな視野で様々な課題を考える学習
5 印刷・造本	(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【音楽（一般）】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの題材群に分けられ、基礎・広がり・活用の「3つの柱」で構成されている。また、学年が上がるごとに教材が発展している。 ・ 歌唱・鑑賞・創作において、言語活動を促す吹き出しが記載されていたり、視点を基に知覚・感受したことを記入する箇所が設けられていたりする。 ・ 日本の伝統的な音楽・芸能の学習において、実際に歌ったり演奏したりする活動が設定されている。 ・ 3年間を通して、共通教材を例にしながら指揮の振り方を工夫する学習や〔共通事項〕の定着を図ったり、音の三要素について学んだりする学習が発展的に位置付けられている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代に生きる演奏家と歴史的作曲家の思いが掲載しており、音楽に対する意欲が高まるように工夫されている。 ・ 創作において、活動1～3に分けて活動内容や方法、具体例が記載され、生徒が見通しをもって主体的に活動できるように配慮されている。 ・ 人々のくらしと音楽との結び付きや音楽を生かした仕事、音楽のもつ力について掲載されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 著作権について、デジタル音源のインターネット上での扱い方や中学生のネットトラブルと音楽とのかかわりについて記載されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「日本の民謡と芸能」で、「郡上八幡の盆踊り歌」が取り上げられている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ カラーユニバーサルデザインを採用し、配色や文字などの工夫により、判読しやすくなっており、写真も鮮明である。 ・ 鑑賞教材の参考資料が写真で掲載されていたり、楽典的な要素が記載されていたりする。

意見書 種目【音楽（一般）】 発行者【教芸】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容と各教材との関連や、各教材と〔共通事項〕との関連が明示されている。また、教材ごとに〔共通事項〕が明示されているため、各教材の系統性や発展性がより分かりやすくなっている。 ・歌唱・創作・鑑賞の学習において、ワークシートや吹き出しがあり、思いを言語にする段階が丁寧に位置付けられている。 ・日本の伝統的な音楽の鑑賞と関連付けながら体験できるよう、模範演奏をまねて歌う学習が位置付けられている。 ・音符やリズム、発声など、基礎的な知識・技能について学習する内容と、歌唱教材と関連させて指揮の表現について学習する内容が各学年の教科書に位置付けられている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞教材において、歴史的背景にも興味をもてるよう、作曲者が生きた時代の日本の歴史についての情報も記載されている。 ・歌唱・創作・鑑賞において、学習の流れが分かるワークシートが掲載されている。また歌唱において、各学年の「ここが分かれば Grade up！」に「Step1, 2」と段階的に活動が示されており、見通しをもった活動ができるよう配慮されている。 ・1年生「心ときめく音楽との出会い」では、各地方のコンサートを紹介するなど、生の演奏を聴くことへの興味を高める工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権及び著作権法について、会話や図による説明で、著作物の利用の仕方や許諾を得ることの必要性が分かりやすく説明されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統芸能の例として、岐阜県の祭りが取り上げられているなど、地域に伝わる芸能について調べる活動が位置付けられている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の色合いに落ち着きがあり、重要な部分や着目させたい部分に色使いの軽重がつけられていることで見やすくなっている。 ・楽典的な内容は、基礎的・基本的なものと、学年による発展的なものが記載されている。また、発展的な学習内容がカラー写真で取り扱われている。

教科：音楽

種目：器楽・合奏

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学器楽 音楽のおくりもの
教芸	27	中学生の器楽

調査項目と着眼点 種目【音楽（器楽合奏）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<p>(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性</p> <p>(2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動</p> <p>(3) 体験的な学習や問題解決的な学習</p> <p>(4) 題材及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等</p> <p>(2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方</p> <p>(3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習</p>
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<p>(1) 和楽器の指導</p>
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<p>(1) グローバルな視野で様々な課題を考える学習</p>
<p>5 印刷・造本</p>	<p>(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p> <p>(2) 使用上の便宜</p>

意見書 種目【音楽（器楽合奏）】 発行者【教出】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダー、ギター、箏、三味線、太鼓、篠笛、尺八の奏法と曲が発展的に取り上げられている。 ・「音のスケッチ」では、平調子の響きを生かして「荒城の月」の前奏を創作する学習を通して、表現したいイメージが交流できるよう工夫されている。 ・篠笛の学習の発展的な学習として、水道管を用いて横笛を実際に製作する過程を写真で示し、楽器の構造も理解できるよう配慮されている。 ・リコーダー・箏・三味線の「演奏の仕方を身につけよう」のまとめとして、表現と鑑賞領域を横断する教材が位置付けられている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな楽器で演奏できるよう、教材として「一般」で扱われている曲や、比較的平易で親しみやすい楽曲を編曲したものが配慮されている。 ・アルトリコーダーの学習では、それぞれの曲で使用する音符と運指が、楽譜の横に記載されている。 ・「With My Heart」では、演奏家の紹介とともに、中学生へのメッセージを掲載し、その楽器を演奏する喜びや、心構えが示されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの楽器の各部の名称や構造、楽器を持つ姿勢、構え方に加え、奏法を説明する写真では、角度を変えたり拡大したりすることで、視覚的に配慮されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの楽器のもつ特徴や演奏方法と、和楽器の魅力について、楽器の奏者からのメッセージが示されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各楽器の名称、アンサンブル、名曲旋律集について、縁取りの色で項目が判別できるよう配慮されている。 ・リコーダーの運指表、ギターとキーボードのコード表と音符（図・写真）、いろいろな用語・記号が掲載されている。

意見書 種目【音楽（器楽合奏）】 発行者【教芸】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダー、ギター、箏、三味線、太鼓、篠笛、尺八の奏法と曲が系統的・発展的に取り上げられている。 ・「My Melody」では、「さくらさくら」の前奏を創作するために、表現したい音を図や言葉で書き込み、イメージに合った奏法が選べるなど、思いや意図をもって表現できるようなワークシートが配慮されている。 ・「アンサンブルセミナー」では、吹き出しを設けて、表現の過程における課題解決のヒントが示されている。 ・それぞれの楽器の導入で、「楽器の音色を聴いてみよう」を位置付け、幅広い鑑賞教材が例示されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「名曲スケッチ」では、クラシックの名曲の一部分をアルトリコーダーで演奏できるよう、編曲した教材が位置付けられている。 ・それぞれの楽器の音色に着目した「音を聴いて確かめよう」を冒頭に位置付け、「奏法のポイント」「練習のポイント」「Q&A」で、楽器の学び方が示されている。 ・「楽器と出会う」では、演奏家の紹介とともに中学生へのメッセージを掲載し、その楽器を演奏する喜びや心構えが示されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの楽器の各部の名称や構造、楽器を持つ姿勢と構え方、奏法の解説に加え、見せたい部分を焦点化した写真や図が使用されており、より視覚的に配慮されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの楽器の冒頭に示した「楽器を知ろう」や「こぼれ話」から、我が国や諸外国の音楽の魅力に触れるよう配慮されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・各楽器の名称、アンサンブル、名曲スケッチについて、縁取りの色で項目が判別できるよう配慮されている。 ・巻末には、リコーダー運指表、ギターのダイアグラム、音楽の約束（音符・休符・記号・用語）、日本の伝統音楽の楽器編成が掲載され、学習の参考資料として活用できるよう配慮されている。

教科：美術

種目：美術

発行者		教科書名
略称	番号	
開隆堂	9	美術
光村	38	美術
日文	116	美術

調査項目と着眼点 種目【美術】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	(1) 用具についての安全な扱い方についての内容と分量
4 「地域社会人」の育成にかかわること	(1) 岐阜県にかかわる美術作品等の理解に資する作品や題材、素材
5 印刷・造本	(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【美術】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ A表現及びB鑑賞を関連させた題材が示されている。参考になる生徒作品が多く、様々な学習活動において活用できる内容である。 ・ 生徒の作品への思いが言葉で示されている。 ・ 基礎的・基本的な知識・技能に関する内容が示され、制作時に活用できるよう工夫されている。 ・ 巻末資料等に促すマークが題材に位置付いており、生徒が巻末資料を使用しやすいよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな写真や原寸大で示した作品が幾つか掲載され、生徒が鑑賞の際に興味・関心を高められるよう工夫されている。 ・ 題材の最後に振り返りの視点が観点別で示されており、題材を通して取り組んだことや身に付けたことを振り返ることができるよう工夫されている。身近な生徒作品や作家作品を図版で紹介し、学習内容を明らかにしながら補充的な学習や発展的な学習ができるよう構成されている。 ・ 巻末に用具の使い方や色彩の知識などが掲載され、生徒の表現や鑑賞の活動を補助できるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「内容の取扱いと指導上の配慮事項」の安全指導の項目にあるように、用具、安全にかかわるマークが示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県内各地で盛んに扱われている材料（土・和紙・版画）を生かした題材が掲載されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字や写真の配置や大きさが適切で、見やすく印刷されている。 ・ 時間数を配慮し、2・3年で2冊の合冊となっている。

意見書 種目【美術】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年において、A表現（1）（3）とA表現（2）（3）のバランスがとれた題材構成になっている。 ・生徒の作品への思いが色枠で仕切られ、分かりやすく示されている。 ・発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントをマークで示し、生徒が発想や構想する際に参考にしやすいよう工夫されている。 ・巻末資料等に促すマークが題材に位置付いており、生徒が巻末資料を使用しやすいよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな写真や原寸大で示した作品が掲載され、生徒が鑑賞の際に関心を高められるよう工夫されている。 ・題材ごとの目標が観点別で示されており、文頭に□欄を設けることで、生徒が自己評価をしながら学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ・作品完成までの制作プロセスやアイデアスケッチが充実し、生徒が主体的に学習を進められるように配慮されている。巻末資料で用具や技法などの資料が多く示してあることで、家庭学習に生かせるよう工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「内容の取扱いと指導上の配慮事項」の安全指導の項にあるように、用具、安全にかかわるマークが学年でバランスよく示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県にかかわる美術の文化遺産や作品、または県内各地で盛んに扱われている材料（土・和紙・版画）の内容が掲載されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・時間数を配慮し、2・3年で2冊の合冊となっている。目次に対応して各題材のページが探しやすいよう配慮されている。 ・文字や写真の配置や大きさ、余白が適切でどのページも見やすく印刷されている。

意見書 種目【美術】 発行者【日文】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年において、A表現(1)(3)及び(2)(3)のバランスがとれた題材構成になっている。2・3年生においてもバランスがとれた多様な題材構成になっている。 ・生徒の作品への思いが表現にかかわるどの題材においても分かりやすく示されている。 ・発想や構想する際のポイントとなる内容を造形的な視点をもとに分かりやすく示され、生徒が参考にしやすいよう工夫されている。 ・巻末資料等に促すマークが題材に多数位置付けられており、生徒が巻末資料を使用しやすいように工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな写真や原寸大で示した作品を掲載したり、紙質を変えたりすることで、生徒が鑑賞の際に関心を高められるよう工夫されている。 ・題材ごとに「学びのねらい」を観点別にマークで表すことにより、生徒がねらいを意識しながら学習に取り組めるよう工夫されている。 ・題材の文頭には「日常生活・普段・身近な」という言葉が使用され、生徒が自分たちの生活とのかかわりをもてるよう工夫されている。巻末に用具の使い方や色彩の知識などが掲載され、生徒の表現や鑑賞の活動を補助できるように配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「内容の取扱いと指導上の配慮事項」の安全指導の項にあるように、用具、安全にかかわるマークが学年でバランスよく示されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県にかかわる美術の文化遺産や作品、または県内各地で盛んに扱われている材料(土・和紙・版画)の内容が掲載されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷の発色がよく、文字や写真の配置や大きさ、余白が適切で、どのページも見やすく印刷されている。 ・A4版より幅が広いサイズを生かし、余裕をもって鑑賞で活用できる大きな写真が掲載されている。目次に対応して各題材のページが探しやすいように配慮されている。

教科：保健体育

種目：保健体育

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい保健体育
大日本	4	中学校保健体育
大修館	50	保健体育
学研	224	新・中学保健体育

調査項目と着眼点 種目【保健体育】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補足的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	(1) 食育の観点を踏まえた内容
4 「地域社会人」の育成にかかわること	(1) 地域の保健活動の充実に質する学習
5 印刷・造本	(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【保健体育】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で示された内容を網羅し、内容ごとに適切なページ数を確保している。領域内での系統を数多く示し、学習の関連性に配慮されている。 ・学習内容の流れが明確であり、知識の習得、課題、活用など「キーワード」「ポイント」をもとに、学習が深められるよう位置付けられている。 ・生徒同士の交流活動を通して、生徒の内面を育て、多様な体験活動を仕組むことができるよう配慮されている。 ・保健分野、体育分野それぞれに「学習内容と系統性・関連」「学習指導要領に基づいた指導計画と学習内容の工夫の例」「授業を広げる深めるヒント」が学年ごとに分けられている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・習得させたいこと、活用させたいこと、重要関連語句、問いかけ作業課題など、授業のまとめから実生活への課題につながり、家庭生活へとフィードバックできる工夫がされている。 ・カラー写真やデータなど分かりやすい資料があり、章末にある「キーワードの解説」で生徒の学びを広げたり深めたりできるヒントとなるよう配慮されている。 ・1単位時間後の「生かそう」では、複数の資料を比較したり、既習内容を活用したりすることで、学習課題を明確にし、家庭学習につながるよう意図されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・健康を保持増進するために生活習慣や食生活と健康を見直す資料として、模式図や栄養調査などの多様なデータが示され、その結果、体に必要な栄養素について理解しやすくなるよう配慮されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保健・医療や社会の取組について、自分の健康を守るための保健・医療機関の利用や各地域での取組を紹介しながら、健康について考える資料が位置付けられている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ、レイアウトなど落ち着いた色使いである。また、ユニバーサルデザインフォントが採用され、全ての生徒に対して配慮されている。 ・教科書を見開いたときに本文が内側、資料が外側になるようにレイアウトされ、学習しやすいよう工夫されている。

意見書 種目【保健体育】 発行者【大日本】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で示された内容を網羅し、内容ごとに適切なページ数を確保している。領域内での系統を数多く示し、学習の関連性に配慮している。 ・説明文章が端的に書かれており、「資料」や「トピックス」を用いて、学習者の意見が交流しやすいように配慮されている。 ・体育分野が冒頭に掲載されており、体育理論での学習内容をもとに、体育実技の学習活動へとつながるよう工夫されている。 ・1単位時間にある「キーワード」を用いて、学習のまとめを話したり文章にして書いたりすることができ、知識の定着につながるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間の導入時に必要な学習内容に関する疑問を取り上げ、学習を進めていくことで解決できるような流れができているので、興味・関心をもって取り組めるようになっている。 ・適宜グラフや表を用いて説明したり、「トピックス」で関連が深い話題を提供したりすることで、学びの道筋が分かりやすくされている。 ・1単位時間の学習の最後に「学習を活かして」のコーナーが位置付けており、学んだことを実生活の場で活用するイメージをもち、家庭学習につなげることができるようになっている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の理想的な食事や栄養素のバランスを、図や表を用いて、具体的に理解できるようにしている。また、年齢や運動量、食品の組み合わせを提示し、実生活に活用できるようにされている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保健・医療や社会の取り組みについて、かかりつけ医（家庭医）や処方箋などを取り上げることで、実生活に沿った学習になっている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさやフォント、字間や行間が適当であり、少ない字数で端的にまとめられている。 ・1単位時間につき見開き2ページで、学習の進め方を統一している。

意見書 種目【保健体育】 発行者【大修館】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で示された内容を網羅し、内容ごとに適切なページ数を確保している。領域内での系統を数多く示し、学習の関連性が配慮されている。 ・1単位時間のはじめに課題意識をもたせ、学習内容と関連する資料を使って具体的に理解できるように、能動的に思考したり判断したりできる内容が位置付けられている。 ・「チャレンジ」で自分の体の状態を知る学習内容が位置付いており、その後の実生活に向けての問題解決的な学習の工夫がされている。 ・1単位時間の終わりに、仲間と交流しながら解決方法を発見していく、発展的な学習が位置付けられている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間の導入時に必要な学習内容に関する疑問を取り上げ、学習を進めていくと解決できるような学習過程になっており、興味をもって取り組めるようになっている。 ・学んだことをより深めて考え、主体的に実生活に生かしていけるよう、1単位時間の学習の最後に「t r y」のコーナーが位置付けられている。 ・発展的な内容の「コラム」や「チャレンジ」が1単位時間毎に位置付いており、身近な生活に生かしやすい工夫がされている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・体に必要なエネルギーの量を示すだけでなく、そのために必要な食事の留意点や健康的な食事を摂るためのポイントも資料として加えてあり、今後の食生活に生かせるような工夫がされている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保健・医療や社会の取り組みについて、保健機関や医療機関と自分の生活とのつながりを絵図で表して位置付けられている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさが見やすく、主文の下地に色が付けてあり、他の資料との区別化がしやすいのが特徴である。 ・1単位時間に対する「活用」や「トピック」「発展」が続けて記載してあるので、見やすく探しやすくなっている。

意見書 種目【保健体育】 発行者【学研】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で示された内容を網羅し、内容ごとに適切なページ数を確保している。領域内での系統を数多く示し、学習の関連性が配慮されている。 ・章のはじめに扉のページが設けられており、学習前の生徒が知識や考え方を交流しやすい工夫がされている。 ・章末に設定してある「探究しようよ！」では、実験、調査、実習などの活動が盛り込まれており、問題解決的な学習ができるよう工夫されている。 ・「生活への活用」や「章のまとめ」を活用し、知識の定着度の確認や実生活につなげるステップが盛り込まれている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間のはじめに記載されている「ウォームアップ」では、生徒にとって身近で、且つ答えやすい導入ができるよう配慮された設問となっている。 ・1単位時間の冒頭に「学習の目標」と「キーワード」が明示され、学習の見通しが明確で意図をもって学習に取り組めるよう工夫されている。 ・章末の「探究しようよ！」を活用することで、家庭学習において更に学習や知識を深められるよう配慮がされている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活の内容について、食品や運動に相当するエネルギー量が具体的に提示されるとともに、朝食抜きや栄養の過不足による影響を学び、実生活に活用しやすい内容となっている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保健・医療や社会の取り組みについて、患者とかかりつけ医・病院などとの関連が取り上げられ、更に、普段利用する病院を書き込むスペースなどもあり、生活に生かしやすい内容となっている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさやユニバーサルデザインフォント、字間や行間が適当であり、図表や写真を用いてより見やすくなっている。 ・写真やイラストが効果的に使われており、学習内容がより深まるよう配慮されている。

教科：技術・家庭

種目：技術分野

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい技術・家庭 技術分野
教図	6	新技術・家庭 技術分野
開隆堂	9	技術・家庭（技術分野）

調査項目と着眼点 種目【技術分野】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<p>(1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性</p> <p>(2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動</p> <p>(3) 体験的な学習や問題解決的な学習</p> <p>(4) 単元・題材及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等</p> <p>(2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方</p> <p>(3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習</p>
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<p>(1) 実践的・体験的な学習活動に対する安全指導</p>
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<p>(1) 日本の伝統文化の理解及び勤労観や職業観に資する内容</p>
<p>5 印刷・造本</p>	<p>(1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p> <p>(2) 使用上の便宜</p>

意見書 種目【技術分野】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校や他教科の学習内容とのつながりがあり、系統性が重視されている。さらに、「知る」「つくる」「つながる」というテーマが設定されており、学習内容が明確になるよう配慮されている。 ・ガイダンスや章末において、社会的・環境的・経済的側面から技術を評価し活用することの大切さを示す資料や、言語活動の見通しをもつワークシートを資料として載せてあり、言語活動を重視していこうとする工夫がされている。 ・実践的、体験的な学習活動を重視し、「問題の発見」「設計」「製作」「評価」のサイクルが示され、実習を通してP D C Aの問題解決的な学習の流れになっているのが特徴である。 ・写真や図などの資料が、学習内容とつながる補足的なものであったり、発展的な内容であったりして、基礎的・基本的な知識や技術の定着及び生徒の学びを広げるような工夫がされている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活をもとにした作品例を多数紹介したり、専門家のインタビューを紹介したりして社会生活と技術をつなげ、生徒の意欲喚起が意図されている。 ・学習のはじめに「考えてみよう」「調べてみよう」「やってみよう」などテーマと目標が明記してあり、学びの見通しをもつことができる。また、課題解決につながるヒントが写真やコメントを用いてたくさん示されており、生徒の試行錯誤や問題解決的な学習を進めるために工夫されている。 ・実習例を載せることで、家庭での製作に取り組みやすくなっていたり、コンテストの紹介があったりして、学習したことを家庭生活に生かすことが意図されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・作業時における道具・工具の使用に関する安全指導が明記されている。さらに、電気機器の使用など、身近な事例を紹介して、日常生活における安全面にも配慮されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「技術の匠」というコーナーで、その人の思いや受け継がれている技術、また、最先端の内容やその技術に携わる姿が写真や資料で多様に紹介されているのが特徴である。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページで学習内容を構成したり、写真や絵を適切に活用して、文章も短い文で理解しやすくしたりするなど、レイアウトが工夫されている。 ・学習内容と関連のある資料が添付してある。また、右側面に目次に沿った爪があり、学習区分を理解しやすいよう工夫されている。

意見書 種目【技術分野】 発行者【教図】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な学習内容を中心にしながら、それを生かし活用していくための発展的な学習内容も多く取り入れた構成になっている。 ・学習の内容ごとで、技術を評価し活用するための視点が表記されている。社会的・環境的・経済的側面から技術を評価する構成になっている。 ・基礎的・基本的な知識の欄を設けたり、写真を大きく載せたりして、実習を通して問題解決的な学習を進められるようになっている。加工方法や材料の説明が写真や絵で確認しやすく、かつ手元を中心に示すことで作業の様子が分かりやすいように配慮されている。 ・理解を深めることができるように、「注」を出して用語解説が示されている。また、まとめや章末問題があり、学びを確認できるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・写真を多く使用し、作業工程の流れで説明することや多様な工具の使い方を紹介することで、製作するときに迷わないような配慮がなされている。 ・冒頭に、学習内容について示し、生徒の主体的な学びにするための見通しをもてるよう工夫されている。また、1つの作品を作り上げるまでの行程を示す中で、各工具の使い方が紹介されている。各節の終わりに振り返りを表記してあり、自己評価によって学びを確認できるよう配慮されている。 ・生活を便利にする製品やペットボトルを使用した栽培など家庭で役立ったり、試してみようと思えたりするような内容が紹介されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・製作時の流れを示す写真下にある説明の中に注意すべきことを明記することで、作業中に気を付けるべき時と内容が分かりやすいよう配慮されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に取り入れられている技術から最新の技術まで様々な情報や写真が掲載してある。特に巻末には、「世界に誇る日本の技術」が紹介してあり、将来の進路も考えられるよう意図されている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なことを簡潔な文章にしてある。本文と表や解説では文字サイズを変えたり、見開きの両側に解説を入れたりするなどレイアウトが工夫されている。 ・内容ごとに側面を色分けしてあり、学習の切れ目に沿って左上に学習内容が記載されている。

意見書 種目【技術分野】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学習内容とのつながりがあり、系統性が重視されている。また、「参考」等の発展的な資料があり、学習を幅広く進められるよう工夫されている。 ・学習内容のまとめりごとに、技術を評価し活用するためのワークシートを位置付け、言語活動の具体例が示されている。 ・材料、修正の方法、作業中の注意点が細かく紹介されている。また、技術分野の学習の見通しをもつためのガイダンスの内容、最後には今後の生活に活用できる学習項目、学習内容を深めたり応用したりする「探求」ページなど、学習の見通しをもつことができる。 ・参考として載せてある内容が、学習内容とつながる補充的及び発展的な内容であり、生徒の学びを広げるように工夫されている。また、数ページごとに振り返りコーナーがあり、学習した内容の理解を深めるよう配慮されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにあるものを題材として、考えさせることが特に意図されている。また、関連内容を年表化することで興味をもたせようと意図されている。 ・生徒の主体的な学びにするための「考えてみよう。」「調べてみよう。」の表記、学習の目標の明記など、学びの見通しがもてるよう配慮されている。また、既習事項へのリンクの表記があり、確認しやすく、評価と活用のページなど工夫されている。 ・実習例を載せることで個人でも製作に取り組みやすくなっている。また、学習の振り返りで、考えさせることでニュースなどにも興味をもたせようとしている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・工具の扱いのみならず、切りくずや換気など注意すべき細かい点も紹介されている。また、「安全」というマークで注意することを分かりやすいように表記されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の技術や道具が分かる写真や、最先端の技術についての資料、豆知識などが随所に配置されている。また、分野の最後には「探究」ページで生活に身近な内容を紹介し、投げかけがされている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・絵がたくさんあり、太い文字と注釈の小さい文字の使い分け、内容ごとに色使いが統一されている。 ・内容ごとに色分けされ、見開きの左上に学習内容が記載されている。巻末資料は、操作が視覚的に伝わりやすいよう工夫されている。

教科：技術・家庭

種目：家庭分野

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい技術・家庭 家庭分野
教図	6	新技術・家庭 家庭分野
開隆堂	9	技術・家庭（家庭分野）

調査項目と着眼点 種目【家庭分野】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元・題材及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学習意欲を喚起するための題材、教材、素材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 実践的・体験的な学習活動に対する安全指導
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 日本の伝統文化の理解及び勤労観や職業観に資する内容
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【家庭分野】 発行者【東書】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学習の振り返りを導入として、3年間の見通しがもてるよう工夫されている。また、「食生活」、「衣生活と住生活」、「成長と家族・地域」、「消費生活と環境」の順で生徒の身近なところから学習できるよう配列されている。 ・「やってみよう」「考えてみよう」を位置付け、生活体験を自分の言葉で説明することができるように配慮されている。また、レポートの記入例など、結果の整理の仕方が多様に例示されている。 ・見通しをもった学習ができるように、本時の目標や課題発見の始めの活動、学びを活用するためのまとめの活動が単位時間に設けてあり、同様の学び方で学習できるよう配慮されている。 ・基礎技能のページでは、カラー写真とイラストで分かりやすく掲載されており、実習の手順とかかわらせて基礎・基本が定着できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調理実習例では、6段階の展開に統一して掲載されている。また、幼児とのふれあい体験の様子など写真が多く取り入れられている。 ・「生活の課題と実践」では、はじめに「生活の課題と実践の進め方」を示し、ガイダンスとの統一が図られている。実践例では「課題の発見」から「計画」「実践」「振り返り、見直し」「改善」「次の課題」の流れを示し、学習したことを生活に生かせるよう配慮されている。 ・編の「学習のまとめ」では、学習したことを確かめる問題があり、単位時間の終末には「まとめよう」や「生活に生かそう」が設けられており、個の学習状況を確認できるように工夫されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な実習場面の安全指導について、巻頭にまとめてリンクをつけて掲載されており、該当ページでは、衛生マークや安全マークにより意識化が図れるよう配慮されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統文化を「伝統・文化」のマークを用いて具体的な例を挙げ、多様な絵や写真を用いて説明されている。また、編ごとに日本独自の特徴が掲載されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実物大の写真を多様に取り入れ、視覚に訴えるように工夫されている。 ・色や高さを分けた爪見出しがあり、繰り返し活用する「基礎技能」などの掲載位置がすぐに分かるように工夫されている。

意見書 種目【家庭分野】 発行者【教団】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学習の振り返りとともに、中学校3年間の学習の見通しがもてるよう配慮されている。ガイダンスから「A家族・家庭と子どもの成長」編、「B食生活と自立」編、「C衣生活・住生活と自立」編、「D身近な消費生活と環境」編、「家庭分野の学習を振り返ろう」という順序立てた配列になっている。 ・小項目ごとに「キーワードチェック」が位置付けてあり、重要語句を明確にしている。また、レポートをまとめる際のチェックポイントや話し合いの話題を掲載するなど工夫されている。 ・小項目に「Q」が設定してあり、生活から課題を見付け、解決のために必要な知識及び技能について学ぶ必要性を生み出すよう工夫されている。 ・「参考」のコーナーでは視野を広げたり、環境とのつながりを示したりして、発展的な学びができるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「B食生活と自立」の実習例では、献立の組み合わせという視点から、主食、主菜、副菜、汁物に分けて実習例が掲載されている。 ・「生活の課題と実践」では、「課題を見つける」「計画を立てる」「実践する」「まとめる・発表する」「振り返る」「次への実践へつなげる」の流れを示し、課題例を参考に学習したことを生活に生かせるよう配慮されている。 ・各内容の「学習の振り返り」では、学習したことを確かめられる基本的な問題が設けられており、個の学習状況を確認できるよう工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・調理や被服、幼児とのふれあいなど実習において、安全に注意することを安全マークとともにポイントを示し、意識して実習できるよう配慮されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化と共に外国の例を挙げ、比較を通して日本のよさを再確認できるように工夫されている。また、キャリア教育の一環として身近な社会で働く人のメッセージを取り上げている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・実物大の写真を多様に取り入れ、視覚に訴えるように工夫されている。 ・色や高さを分けた爪見出しがあり、章のまとまりが分かるように工夫されている。

意見書 種目【家庭分野】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学習の振り返りとともに、3年間の見通しがもてるよう配慮されている。また、ガイダンスから「A家族・家庭と子どもの成長」編、「B食生活と自立」編、「C衣生活・住生活と自立」編、「D身近な消費生活と環境」編、「未来に向かって」という系統的・発展的な学習ができるよう配列されている。 ・「言語活動の充実のために」のページが設けられており、分かりやすく説明がされている。また、幼児とのふれあい体験のレポートや新聞のまとめ方の例が詳しく掲載されている。 ・各編のはじめに学習の流れがページとともに掲載されており、見通しをもって取り組める配慮されている。「ふり返し」や「学習のまとめ」では、自己評価をして学びの定着を図る工夫がされている。 ・基礎的・基本的な知識・技能を習得した後、「発展」「探求」を位置付け、補充学習や発展学習に広がるように配列されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイングを用いて課題解決する学習活動を位置付けたり、調理等の実習例を多く掲載したりして、興味や関心を高めるように工夫されている。 ・「生活の課題と実践」では、多様な課題例を示すとともに、課題例では、「課題」「計画」「実践」「結果」「評価」の流れを示し、学習したことを生活に生かせるよう配慮されている。 ・各編の「学習のまとめ」では、「生活に生かそう」というコーナーを設け、課題や生活に生かしていきたいことを記入できるように工夫されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全と防災について、巻末に見開きでまとめてリンクをつけて掲載されており、該当ページでは、安全、衛生、防災のマークにより意識化が図れるよう配慮されている。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統文化が、具体的な例を挙げて多様な絵や写真を用いて説明されている。また、実際に働いている人のメッセージが多く掲載されている。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実物大の写真を多様に取り入れ、視覚に訴えるように工夫されている。 ・色分けした爪見出しがあり、「発展」や「探求」コーナーの掲載位置が分かるように工夫されている。

教科：外国語

種目：英語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	NEW HORIZON
開隆堂	9	SUNSHINE
学図	11	TOTAL ENGLISH
三省堂	15	NEW CROWN
教出	17	ONE WORLD
光村	38	COLUMBUS

調査項目と着眼点 種目【英語】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 指導内容の学年間及び学年内の系統性、発展性 (2) 記録、要約、説明、討論等、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動 (3) 体験的な学習や問題解決的な学習 (4) 単元（題材）及び単位時間における繰り返し学習、補充的な学習及び発展的な学習や活動
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学習意欲を喚起するための題材、素材、教材、資料等 (2) 学習の進め方や思考の仕方、活動への取組方等の学び方 (3) 学年の発達や個の学習状況等に応じた家庭学習
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 小学校における外国語活動等との関連に留意した内容や構成・配列
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「地域社会人」の育成に質する3つの力（自立力、共生力、自己実現力）との関連
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (2) 使用上の便宜

意見書 種目【英語】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の発達の段階に応じて、言語材料、言語活動、題材内容が設定されているとともに、4技能がバランスよく扱われている。 ・Presentation は、自己表現活動を位置付け、既習事項を使って、目標の英文数を学年の発達の段階を配慮して提示されている。 ・読み取りを通して議論の仕方を学び、単元の終末に、実際に議論する等の発展的な活動を仕組み、考えながら即興的に話す力を身に付けることができるよう工夫されている。 ・4技能を活用した言語活動を繰り返し行うことで、基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、終末の Activity でそれらを活用できるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の発達の段階に応じた分量で多種多様な題材を取り上げている。 ・各学年の目標と、各単元の目標が具体的に示されている。また、単元の終末の表現活動では、文章構成の例やマッピングの手法を示すなど、段階的に丁寧な指導が行えるよう工夫されている。 ・「学び方コーナー」や「まとめと練習」が位置付き、家庭でも進んで学習できるよう工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動で慣れ親しんだ英語の音声を聞いたり話したりする活動を十分行ったり、中学校英語の入門期における文字の練習が十分にできるよう工夫されている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームステイ先での体験談を読み取ることを通して、自ら問題を解決しようとする自立力を育成することができる。 ・写真家の高い志をもって夢に挑戦し続ける姿に触れることで、自らの人生を豊かにしようとする心情を育てられる。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は書き文字に近い書体、2年生からは活字体で統一され、字体の大きさ、色使い、レイアウトが工夫されている。 ・巻末資料には、学校行事や設備などの英語表現や、前置詞の働きをまとめて位置付け、言語活動にいかせるようになっている。

意見書 種目【英語】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の Reading 教材では、読み取った内容に関わって段階的に理解を深める問題が充実している。 ・各パートの最初に Basic Dialog として身に付けさせたい言語材料を対話形式で提示し、言語活動を通して基礎的・基本的な知識・技能を習得し、活用できるよう配慮されている。 ・My Project では、既習表現を用いて自分の考えを発信するためのスピーチ活動等が行えるよう工夫されている。 ・各パートには、4 技能の言語活動がバランスよく位置付き、繰り返し活用することを通して、習得できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年、学習指導要領に例示された題材をバランスよく扱っている。 ・スピーチ原稿の文章構成の仕方から発表までの学び方を丁寧に示すとともに、原稿を作成する段階で語数を示し、到達目標を明記することで、意欲的に取り組めるように工夫されている。 ・単元の各パートに目標、巻末に『英語で「できるようになったこと」リスト』を示し、定期的に自己の学習状況とその成果を振り返ることができるよう工夫されている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動を意識した活動や、入門期における文字の練習が十分にできるコーナーがある。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ人の白川郷での体験談を読み取ることを通して、私たちのふるさと岐阜の素晴らしさを再確認することができる。 ・チャリティーに関する記事を読み、活動に従事する登場人物の姿から、自ら考え行動することの大切さを学ぶことができる。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の早い段階で活字体への慣れ親しみを図っている。配色や絵、図などが精選されており、読みやすくなっている。 ・1年生の巻末資料として、動詞の英単語が書かれたアクションカードがあり、ゲームを通して動詞の使い方を習得できるよう工夫されている。

意見書 種目【英語】 発行者【学図】

調査項目	特 色
<p>1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の Reading の教材では、段階的に内容理解を深めることができる Task が充実している。 ・話題を選び、構成を考え、まとまりごとに原稿を作成し、発表するという段階を踏んで指導できるよう工夫されている。 ・ディベートを仕組むなど、立場を明らかにして、自分の考えを即興的に伝える力を段階的に身に付けることができるよう意図されている。 ・複数の単元を Chapter としてまとめ、その Chapter の扉のページには学ぶことと到達目標が明記されており、見通しをもって学習ができるように配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生の職場体験の題材には、実際の職場体験でも訪れるような身近な職場が取り上げられている。 ・各 Chapter において到達目標が明確に記されており、見通しをもって学習できるように配慮されている。 ・各 Section の基本文などの重要表現を確認、復習するコーナー「Review」が設けられている。
<p>3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動からの接続を意識し、リスニングとスピーキングに特化している。
<p>4 「地域社会人」の育成にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「点字」を取り上げ、点字のアルファベットが立体的に表記される等、障がいのある人との共存について考えるための工夫がされている。 ・マザーテレサの生い立ちを読み取ることを通して、相手の立場や願いを大切にしようとする心を育てることができる。
<p>5 印刷・造本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は書き文字に近い書体、2年生からは活字体で統一されている。 ・言語材料に関する表が巻末に豊富に掲載されている。

意見書 種目【英語】 発行者【三省堂】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・読む活動(USE Read)では、3段階の読み取らせ方を提示し、内容理解を深められるよう工夫されている。 ・モデル文を聞いて文章構成の仕方を学び、原稿を作成して発表する言語活動が示されている。 ・3年間の最後の活動として、議論が扱われていることから、考えながら即興的に話す力を身に付けることが意図されている。 ・各単元 Get で、聞く・話す・書くことを繰り返し練習して基礎的・基本的な知識・技能を習得し、Use で読む・話す・書く活動を通して基礎的な力を活用できるよう学び方が工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な題材を取り上げるとともに、職場体験の内容等、生徒にとって身近な題材を位置付け、学ぶ意欲を高める工夫がされている。 ・単元の「とびら」のページがあり、写真と英語の質問、「この課で学ぶこと」が明示され、単元の学習内容に興味・関心や見通しがもてる工夫がされている。 ・For Self-Study で自学自習のポイントを示し、家庭学習の助けとなるように工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動からの接続を意識し、特に小学校外国語活動で使用した「教室で使う英語」の表現が充実している。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリアのウルルの先住民と観光客の思いを知り、他者との協調・共生に向けた考えを深めることができる。 ・マラウイ共和国の村の少年が、より豊かな生活の実現に向けて自ら学び行動する姿から、如何なる環境でも高い志をもって地域の発展に貢献することの大切さを学ぶことができる。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年、書き文字に近い書体で統一され、活字体と混同することがないように工夫されている。 ・巻末の資料が、豊富である。類似語の意味の違いを解説したり、絵を用いて説明したりするなどの工夫がされている。

意見書 種目【英語】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年 Reading 教材では、それぞれの目標が明記されており、目的をもって読み進めることができるよう工夫されている。 ・ディスカッションの題材が取り扱われ、自分の考えを伝える力を身に付けることが意図されている。 ・各学年 Project では、既習表現を活用しスピーチをしたり、調べたことを伝えたりすることができるよう言語活動が工夫されている。 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用を図るため、繰り返し練習したり、活用の仕方を学んだりするなど、段階的に指導できるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に例示された「日常生活、風俗習慣、伝統文化」の題材が多く取り上げられている。 ・各 Part において目標が示されている。また、巻末の付録の「Can-Do 自己チェックリスト」で、自己評価できるよう工夫されている。 ・別冊「Essentials」が作成されている。既習の基本文や語句の定着を図るための家庭学習にいかすことができるよう工夫されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動を意識し、ゲームなどで楽しみながら学習できるようになっている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬についての英文を読むことを通して、共に支え合い生きることがよりよい社会の実現につながることを学ぶことができる。 ・主人公が祖母の話をもとに話すスピーチを読み取ることを通して、身近な地域や社会が抱える課題を考えつつ、貢献しようとする心を育むことができる。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の途中から活字体へ移行され、活字体への慣れ親しみが図られている。 ・各学年の巻末に重要構文復習リストが掲載されており、繰り返し復習しやすいようになっている。

意見書 種目【英語】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・Reading 教材では、題材に興味をもたせる扉のページ、理解を確かめる While You Read、自分の感想を述べる After You Read の3段階で仕組まれ、段階的に読み物教材に親しむことができる。 ・Unit のまとめの You Can Do It! では、実際の言語の使用場面を想定した言語活動を通して、その単元で身に付けた内容を活用することができるよう配慮されている。 ・Go for It ではディスカッションが仕組まれ、立場を明らかにして、自分の考えを伝える力を身に付けることが意図されている。 ・各パートには、4 技能の言語活動が位置付き、繰り返し活用することを通して、習得できるよう工夫されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に例示された「日常生活、風俗習慣、伝統文化」の題材が多く取り上げられている。 ・1年間の目標設定や各 Unit のはじめに「～できる」という表現で目標が示されている。 ・Language Focus で既習文法事項が確認でき、自ら学ぶことができるとともに、「確認しよう」のコーナーを家庭学習で活用できる。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱いにかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語活動からの接続がスムーズにできるように、リスニングとスピーキングに重点を置いた導入となっている。
4 「地域社会人」の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境サミットで行ったスピーチを読み取ることを通して、自ら考え、行動しようとする大切さを学ぶことができる。 ・杉原千畝さんの決断から、生命を尊重することの大切さを学び、豊かな人間関係を広げ深める力を養うことができる。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は書き文字に近い書体、2年生からは活字体で統一されている。配色やレイアウトが統一され、読みやすくなっている。 ・各学年の巻末に掲載されている教室で使われる英語や「こんなときどう言うの」では、発達の段階に応じた内容になっている。